



小倉文庫  
イ 16  
83



門 116  
號 83  
卷

新編

塵劫記政成

政筭

合類

六月十一日

蔵書印

序  
そ終美八仗義赫首に命をてより國敵に係氏と志是  
より必事美救世と云ふれりて重宝と云ふれり  
故に我等の衆にたりりて西海と海ありて及て方  
田不足句股田長有るも狭度としりて耕と流る井  
田は法を十一の法をてりて法とてりて法の時百姓と  
りありしと又軍とありしと戦とありしと立といひさ  
まは山のもささつてりて法とてりて法の時百姓と  
らしてしとをてりて法とてりて法の時百姓と  
秋の運氣とてりて法とてりて法の時百姓と  
血氣とてりて法とてりて法の時百姓と  
るやとてりて法とてりて法の時百姓と  
るは明る人々遠國とてりて法とてりて法の時百姓と

廣益塵劫記改定惣目録

上之巻

才一	大粒の名	才二	小粒の名
才三	積の粒の名	才四	田粒の名
才八	法物持まき	才六	九九乃粒
才七	新量名	才八	のう
才九	古今粒の寸法	才十	八寸の割
才十一	八寸の寸法	才十二	見一割二
才十三	見一比	才十四	かけて
才十五	割て		
才十六	合を	才十七	合を
才十八	ぬり	才十九	扱

中之巻

才北	徳の係	才九一	合を
才五二	積	才五三	扱
才五四	合を	才五五	扱
才五六	入	才五七	扱
才五八	ぬり	才五九	扱
才五九	扱	才六〇	扱
才六〇	扱	才六一	扱
才六一	扱	才六二	扱
才六二	扱	才六三	扱
才六三	扱	才六四	扱
才六四	扱	才六五	扱
才六五	扱	才六六	扱
才六六	扱	才六七	扱
才六七	扱	才六八	扱
才六八	扱	才六九	扱
才六九	扱	才七十	扱
才七十	扱	才七十一	扱
才七十一	扱	才七十二	扱
才七十二	扱	才七十三	扱
才七十三	扱	才七十四	扱
才七十四	扱	才七十五	扱
才七十五	扱	才七十六	扱
才七十六	扱	才七十七	扱
才七十七	扱	才七十八	扱
才七十八	扱	才七十九	扱
才七十九	扱	才八十	扱
才八十	扱	才八十一	扱
才八十一	扱	才八十二	扱
才八十二	扱	才八十三	扱
才八十三	扱	才八十四	扱
才八十四	扱	才八十五	扱
才八十五	扱	才八十六	扱
才八十六	扱	才八十七	扱
才八十七	扱	才八十八	扱
才八十八	扱	才八十九	扱
才八十九	扱	才九十	扱
才九十	扱	才九十一	扱
才九十一	扱	才九十二	扱
才九十二	扱	才九十三	扱
才九十三	扱	才九十四	扱
才九十四	扱	才九十五	扱
才九十五	扱	才九十六	扱
才九十六	扱	才九十七	扱
才九十七	扱	才九十八	扱
才九十八	扱	才九十九	扱
才九十九	扱	才百	扱

下之巻



才 田敷のなるる

一町	但六十石の方あり 一町と云ハ或ハ八尺或ハ 六尺三寸或ハ六尺三寸	一畝	三千歩をいふあり 四歩と云ハ三千坪也
一步	一坪をいふあり 六尺三寸に方之	一分	七寸六分あり
一毫	七寸五分あり 廣さ六分あり	一線	七寸六分あり 廣さ六分あり
一微	七寸六分あり 廣さ六分あり	一忽	七寸六分あり 廣さ六分あり

一 壹丁	不勾	二 貳示	三 參王	四 肆罪	五 伍吾	一斤	二百五十目 百六十目
六 陸交	不又	七 漆皂	八 捌分	九 玖丸	十 拾針	一尺	一尺十寸と 二寸あり
一粒	不白	一盃	一駄	一艘	一舟	一板	木一丁と いふあり

才五

流物抱重比る

金	一寸四方 より同方	百七拾五	銀	百七拾目
鈔	同	九拾五	錫	同
玉	同	百七拾目	銅	同
鐵	同	六拾目	真鍮	同
青石	同	三拾目	土	同

才六

九九比るすのり

二二ノ四	二二ノ六	二四ノ八	二五ノ十	二六ノ十二	二七ノ十四
二八ノ十六	二九ノ十八	三三ノ九	三四ノ十二	三五ノ十五	三六ノ十八
三七ノ一	三八ノ四	三九ノ七	四四ノ十六	四五ノ二十	四六ノ二十四
四七ノ廿八	四八ノ卅二	四九ノ卅六	五五ノ廿五	五六ノ三十	五七ノ卅五
五八ノ四十	五九ノ四十五	六六ノ卅六	六七ノ四十二	六八ノ四十八	六九ノ五十四
七七ノ四十九	七八ノ五十六	七九ノ六十三	八八ノ六十四	八九ノ七十二	九九ノ八十一

才七

美量クムをさるる

今尺教の名

一板 七分り 一分 九厘 一朱 但ま 一字 但ま

銀尺教の名

五分重毛 糸 忽 微 纖 汝 塵 埃 渺 漠

錢の教名

一文 十文 百文 壹文

斤量之名教

一板 或六百目 百目 二百目 或六百目 二百目 或六百目 二百目 或六百目 一兩 或五百

箱布教名

匹 端 丈 尺 寸 分 釐 毫 絲 忽

才八

ものさし 名をわける

呉服尺

近の曲尺を入感と仰 一版寸六 尺と寸是 斷尺乃

鯨尺

近の曲尺を尺と仰 一版寸六 尺と寸是 斷尺乃

曲尺

近の曲尺を尺と仰 一版寸六 尺と寸是 斷尺乃

才九

古今規乃 尺 寸 分 釐 毫 絲 忽

古井

徑寸九分 同寸七分 寸 釐 六十二 併 八分

今井

徑寸九分 同寸七分 同六寸併八分三厘七毫

武佐井

徑寸六分五厘 同寸三分九厘八毫併八分六厘 加八毫

才十

八寸九分 刻 寸 分 釐 毫 絲 忽

三之

三 天作五

一進 寸 釐 六十二 併 八分

三

三 二六十二

寸 釐 六十二 併 八分

三

三 一三十一

寸 釐 六十二 併 八分

四

四 二天作五

寸 釐 六十二 併 八分

四

四 三七十二

寸 釐 六十二 併 八分

四

四 一進

寸 釐 六十二 併 八分

五之刻後

六之刻後

七之

八之刻後

九之刻後

九

五一加一	とハ一と十ナリ一十と云ふは二ナリハ一と一と云ふて二と云ふナリ
五二加二	とハ二と二十ナリ一十と云ふは二ナリハ二と一と云ふて三と云ふナリ
五三加三	とハ三と三十ナリ一十と云ふは二ナリハ三と一と云ふて四と云ふナリ
五四加四	とハ四と四十ナリ一十と云ふは二ナリハ四と一と云ふて五と云ふナリ
五沉一進	とハ五と五十ナリ一十と云ふは二ナリハ五と一と云ふて六と云ふナリ
六一加下四	とハ一と十ナリ一十と云ふは二ナリハ一と一と云ふて二と云ふナリ
六二二三十二	とハ二と二十ナリ一十と云ふは二ナリハ二と一と云ふて三と云ふナリ
六三天作五	とハ三と三十ナリ一十と云ふは二ナリハ三と一と云ふて四と云ふナリ
六四六十七	とハ四と四十ナリ一十と云ふは二ナリハ四と一と云ふて五と云ふナリ
六五八十二	とハ五と五十ナリ一十と云ふは二ナリハ五と一と云ふて六と云ふナリ
六沉一進	とハ六と六十ナリ一十と云ふは二ナリハ六と一と云ふて七と云ふナリ
七一加下三	とハ一と十ナリ一十と云ふは二ナリハ一と一と云ふて二と云ふナリ
七二加下六	とハ二と二十ナリ一十と云ふは二ナリハ二と一と云ふて三と云ふナリ
七三四十二	とハ三と三十ナリ一十と云ふは二ナリハ三と一と云ふて四と云ふナリ

七四五十五	とハ五と五十ナリ一十と云ふは二ナリハ五と一と云ふて六と云ふナリ
七五七十一	とハ七と七十ナリ一十と云ふは二ナリハ七と一と云ふて八と云ふナリ
七六八十四	とハ八と八十ナリ一十と云ふは二ナリハ八と一と云ふて九と云ふナリ
七沉一進	とハ七と七十ナリ一十と云ふは二ナリハ七と一と云ふて八と云ふナリ
八一加下二	とハ一と十ナリ一十と云ふは二ナリハ一と一と云ふて二と云ふナリ
八二加下四	とハ二と二十ナリ一十と云ふは二ナリハ二と一と云ふて三と云ふナリ
八三加下六	とハ三と三十ナリ一十と云ふは二ナリハ三と一と云ふて四と云ふナリ
八四天作五	とハ四と四十ナリ一十と云ふは二ナリハ四と一と云ふて五と云ふナリ
八五六十二	とハ五と五十ナリ一十と云ふは二ナリハ五と一と云ふて六と云ふナリ
八六七十四	とハ六と六十ナリ一十と云ふは二ナリハ六と一と云ふて七と云ふナリ
八七八十六	とハ七と七十ナリ一十と云ふは二ナリハ七と一と云ふて八と云ふナリ
八沉一進	とハ八と八十ナリ一十と云ふは二ナリハ八と一と云ふて九と云ふナリ
九一加下一	とハ一と十ナリ一十と云ふは二ナリハ一と一と云ふて二と云ふナリ
九二加下二	とハ二と二十ナリ一十と云ふは二ナリハ二と一と云ふて三と云ふナリ





四之段

わりのい 銀橋二万三千四百五拾六百八十九と  
ワリ割 三万八百六拾四廿八百九十七と五分が二

こくろん

りろん

十	百	千	万	十	百	千	万
●	●●	●●●	●●●●	●	●●	●●●	●●●●

四二天作五	八進二十 △四二二二	八進二十 △四二天作五	四進二十 △四三七十二	八進二十 △四二二二	四進二十 △四二二二	四三七十二 △四二二二	四進二十 △四二二二	四一十二 △四二二二
-------	------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	------------	------------

十	百	千	万	十	百	千	万
●	●●	●●●	●●●●	●	●●	●●●	●●●●

四五七	二四八	四七六	四九六	一四四	四四六	四六九	四八二	三四二
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

五之段

わりのい 木橋二万三千四百八拾九合と  
ワリ割 武万四千六百九十一と三斗六末七合八分

こくろん

りろん

十	百	千	万	十	百	千	万
●	●●	●●●	●●●●	●	●●	●●●	●●●●

八進二十 △八四倍作八	八進二十 △八三倍作六	八進二十 △八二倍作四	八進二十 △八一倍作二	八進二十 △八四倍作八	八進二十 △八四倍作八	八進二十 △八四倍作八	八進二十 △八四倍作八	八進二十 △八四倍作八
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

十	百	千	万	十	百	千	万
●	●●	●●●	●●●●	●	●●	●●●	●●●●

一八八	五九四	八六八	四八八	二八八	一八八	五九四	八六八	四八八	二八八
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----



八之段

わりのひ 振十二万三千四百六十七万八千九百九十分と  
八の割に 七万八千四百六十二万九千八百九十分と

し分

八四天作五

八進二十△八六六十二

八進二十△八六七十四

八七八十六

八進二十

八進二十△八一加下二

八進二十

八三加下六

八四天作五

八一加下二

し分

八四四

六八四八

八八六四

八九七二

二八十六

三八六四

四八八二

八八四

一八八

九之段

九の割に 第十万三千四百六十七万八千九百九十分と  
七万八千四百六十二万九千八百九十分と

し分

九進二十

九進二十

九進二十△九二加下二

九進二十△九三加下三

九六加下六

九進二十

九六加下六

九三加下三

九一加下二

し分

一九九

二九十八

四九三六

七九六三

一九九

七九六三

一九九

三九七二

一九九

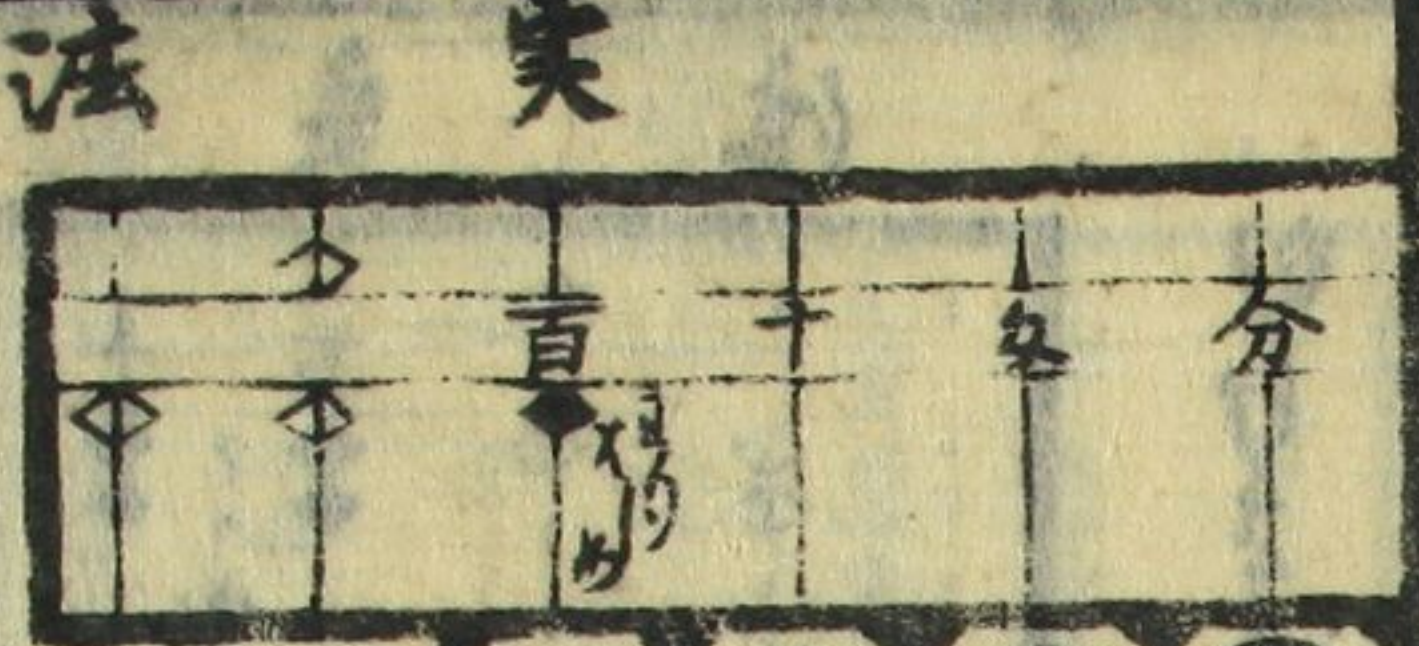
一九九

才十二 見一才のりしえ并注

見一 各頭作九一	見二 各頭作九二	見三 各頭作九三	見四 各頭作九四	見五 各頭作九五	見六 各頭作九六	見七 各頭作九七	見八 各頭作九八	見九 各頭作九九
○一進二十 見八十一のり十九のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の	○一進二十 見八十一の上はも十のえ乃しにりる時用九の 又八の上はも十のえ乃しにりる時用九の

才十三 見一のり

見一圖 わるひ 振百目と 十六刻の 女式分寄づ也



- 一 六六三千六... (text describing a sequence or calculation)
- 二 進二十... (text describing a sequence or calculation)
- 三 進二十... (text describing a sequence or calculation)



- 一 上乃... (text describing a sequence or calculation)
- 二 二... (text describing a sequence or calculation)
- 三 二六六... (text describing a sequence or calculation)

見二圖

わりの  
千六刻ハ  
米式百二十きすと  
ハスヌ斗つあり



かけさん  
法

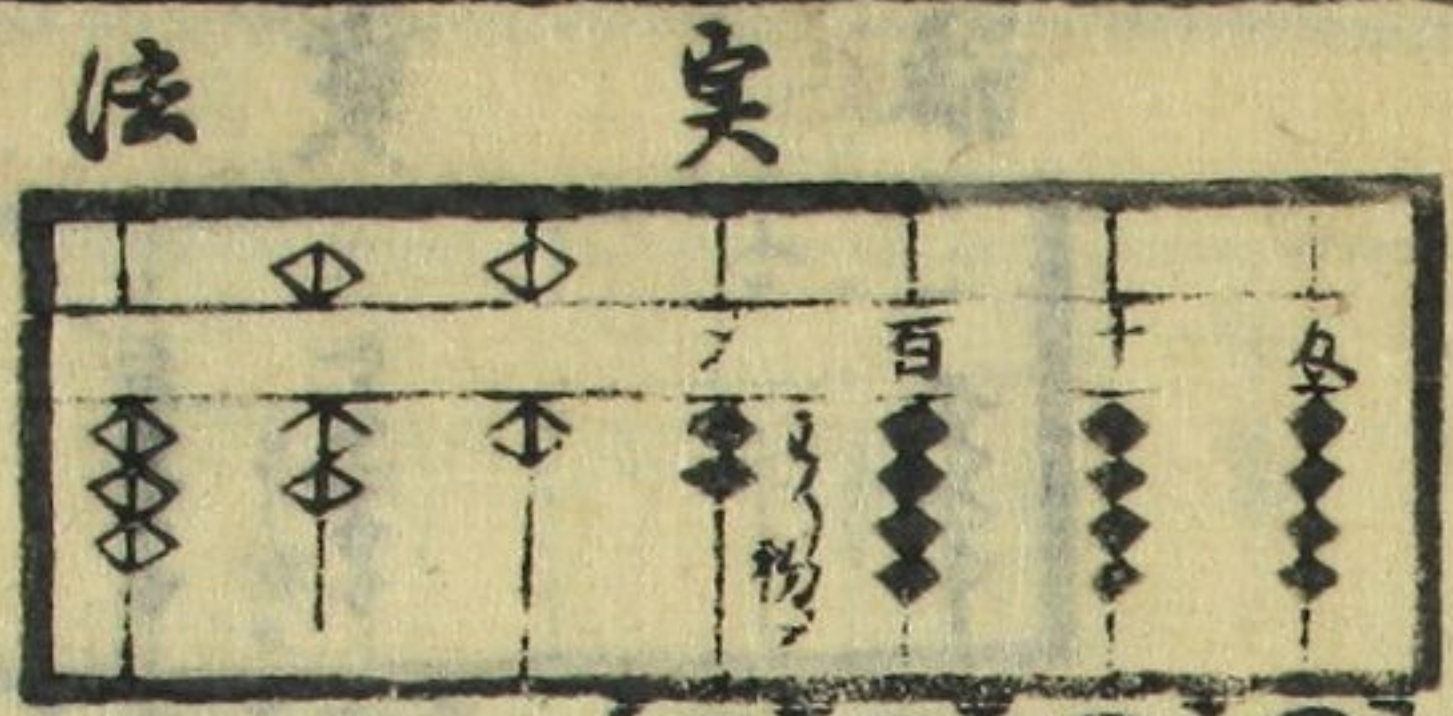


① 又六三十一 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ② 六八四十八 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ③ 見三登以作九と云て二九倍より二加ふと極実の九に法れと尺合い初て亦川くし  
 ④ 次初てひくれぬ時一倍二と云てラをくひり二をさるるなり

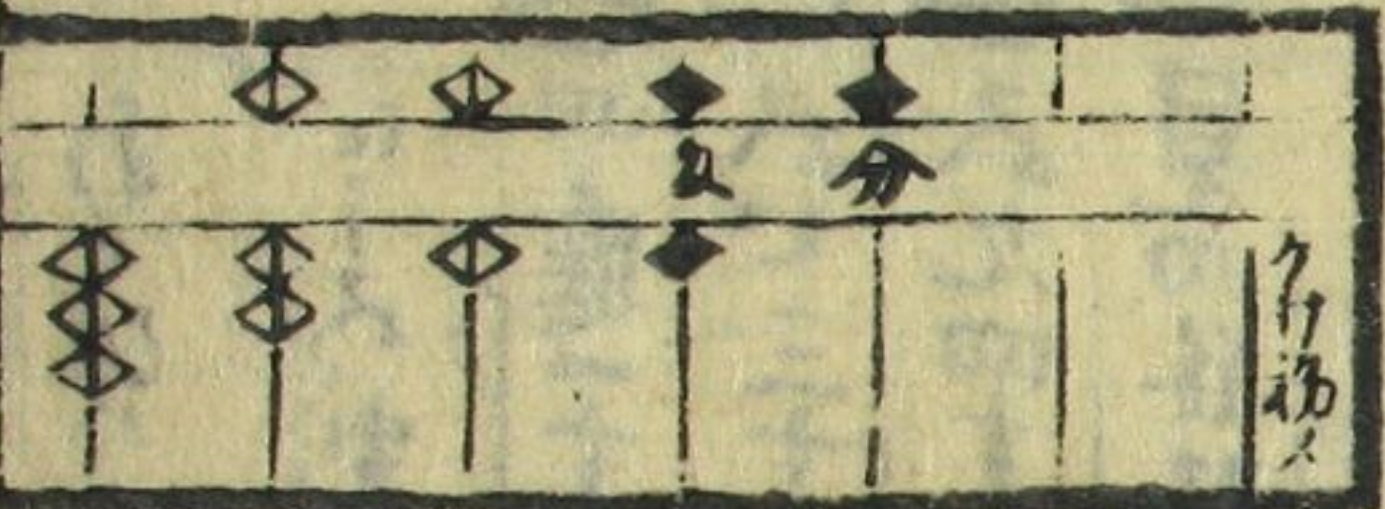
① 又六三十一 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ② 二八十八 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ③ 二八十六 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし

見三圖

わりの  
根式費四百は後四々  
三首七の刻ハ  
六々又分つなり



かけさん  
法



① 又六三十一 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ② 六六廿六 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ③ 六七四十二 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし  
 ④ 三三六十二 とき上初のみは乃と尺合い初て亦川くし

① 六のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ② 七のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ③ 八のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ④ 九のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑤ 十のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑥ 十一のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑦ 十二のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑧ 十三のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑨ 十四のふと法乃と尺合い初て亦川くし  
 ⑩ 十五のふと法乃と尺合い初て亦川くし

見四圖

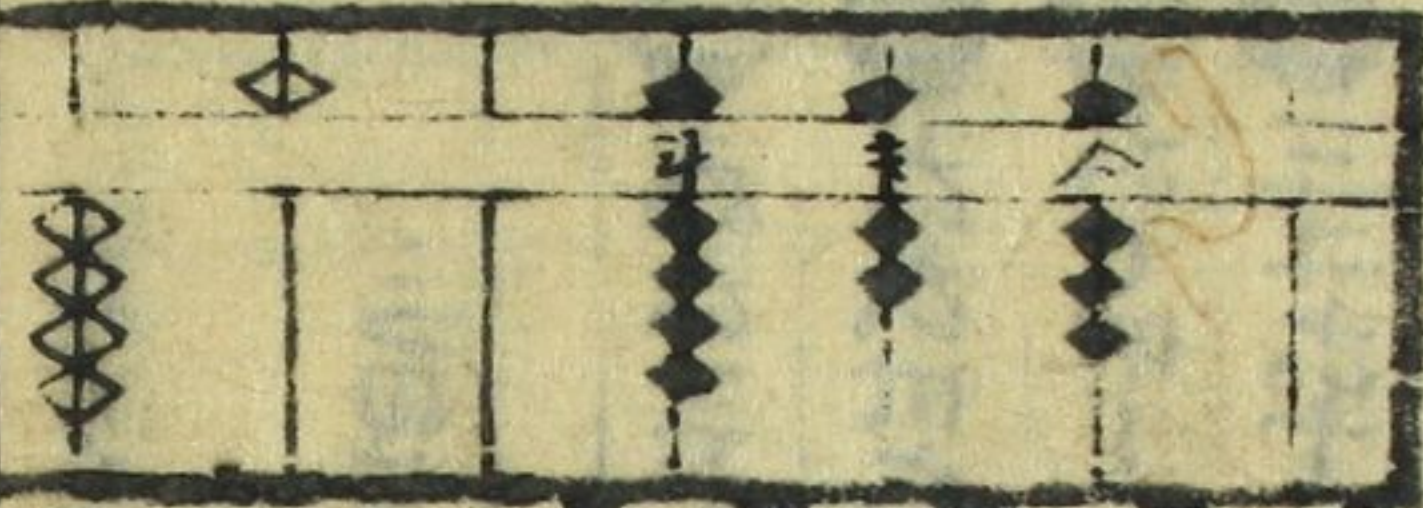
法 実



わりの、  
 一、九斗七升八合つて也

- ① 見四並以作九四と云く四と九は倍なり又四と九は倍なり
- ② 又九四四又三十一と云く九と四は倍なり又四と九は倍なり
- ③ 四進二十と云く四進二十は倍なり又四進二十は倍なり
- ④ 又七三十三又三十一と云く七と三十三は倍なり又三十三と七は倍なり

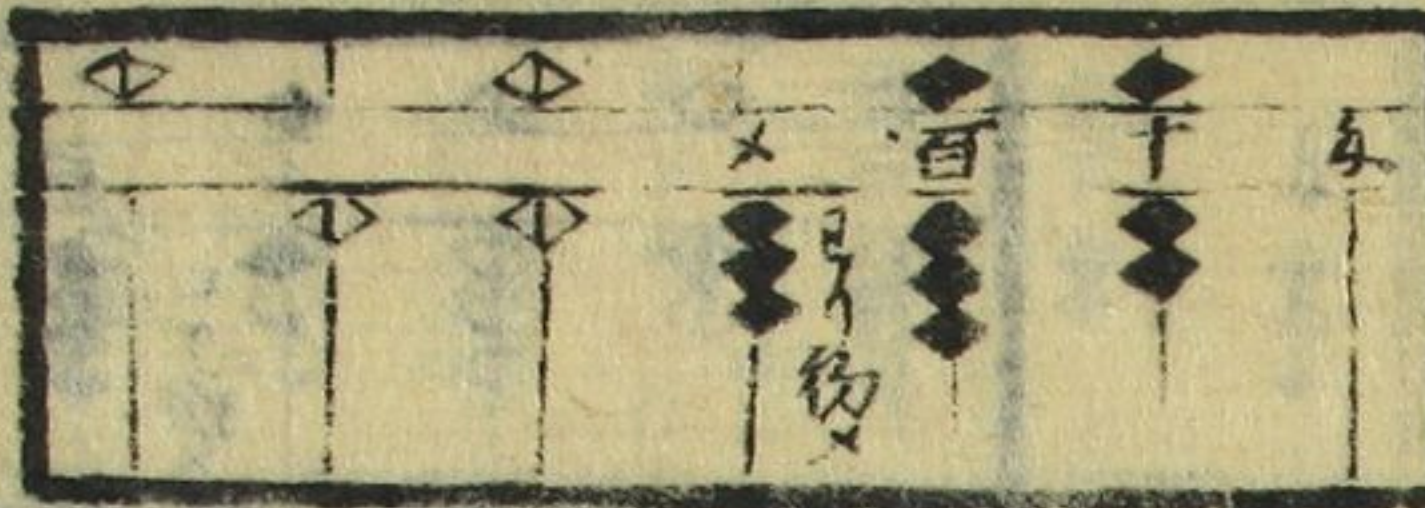
法 実



- ① 一の桁乃八とははれ八と八合又八四と
- ② 一の桁の九とははれ九と九合又九四と
- ③ 一の桁の七とははれ七と七合又七四と
- ④ 一の桁の六とははれ六と六合又六四と
- ⑤ 一の桁の五とははれ五と五合又五四と
- ⑥ 一の桁の四とははれ四と四合又五四と
- ⑦ 一の桁の三とははれ三と三合又三四と
- ⑧ 一の桁の二とははれ二と二合又三四と
- ⑨ 一の桁の一とははれ一と一合又三四と

見五圖

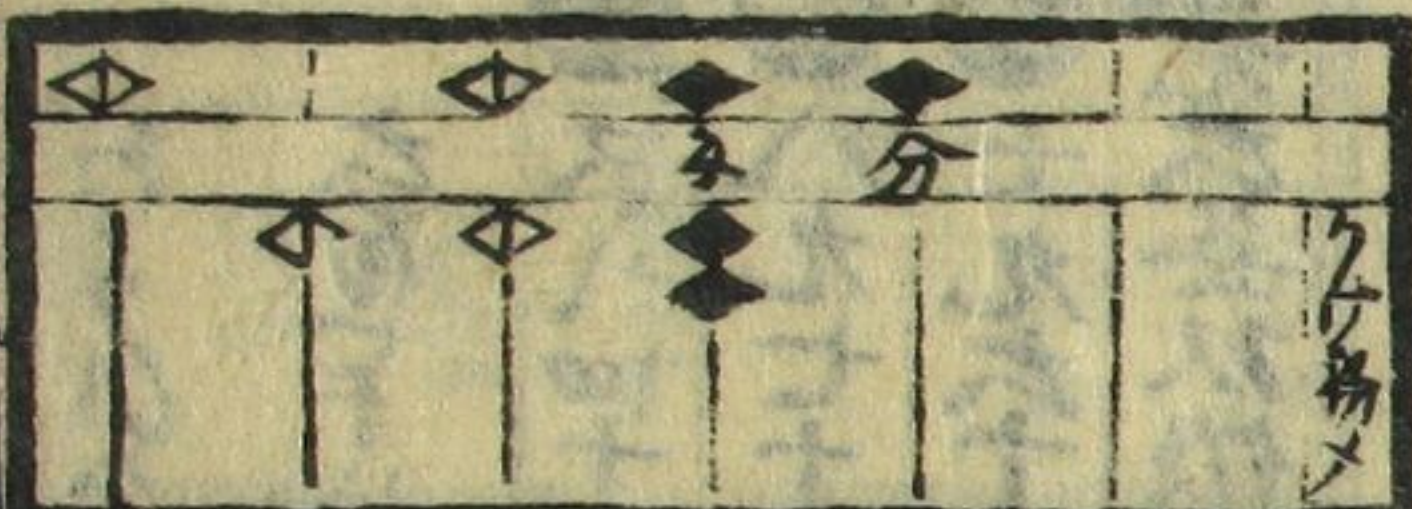
法 実



わりの、  
 一、銀三貫八百七十目と

- ① 一の桁の九とははれ九と九合又九四と
- ② 一の桁の八とははれ八と八合又八四と
- ③ 一の桁の七とははれ七と七合又七四と
- ④ 一の桁の六とははれ六と六合又六四と
- ⑤ 一の桁の五とははれ五と五合又五四と
- ⑥ 一の桁の四とははれ四と四合又五四と
- ⑦ 一の桁の三とははれ三と三合又三四と
- ⑧ 一の桁の二とははれ二と二合又三四と
- ⑨ 一の桁の一とははれ一と一合又三四と

法



- ① 一の桁の九とははれ九と九合又九四と
- ② 一の桁の八とははれ八と八合又八四と
- ③ 一の桁の七とははれ七と七合又七四と
- ④ 一の桁の六とははれ六と六合又六四と
- ⑤ 一の桁の五とははれ五と五合又五四と
- ⑥ 一の桁の四とははれ四と四合又五四と
- ⑦ 一の桁の三とははれ三と三合又三四と
- ⑧ 一の桁の二とははれ二と二合又三四と
- ⑨ 一の桁の一とははれ一と一合又三四と

見六圖

実 法



わりのい、年六千四百四拾を石と  
さる幸八割、九石八斗つづあり

- 一 八四四引 とて実の九と法の八と合
- 一 八九七十二引 とて実の九と法の八と合
- 一 七九六十三引 とて実の九と法の八と合

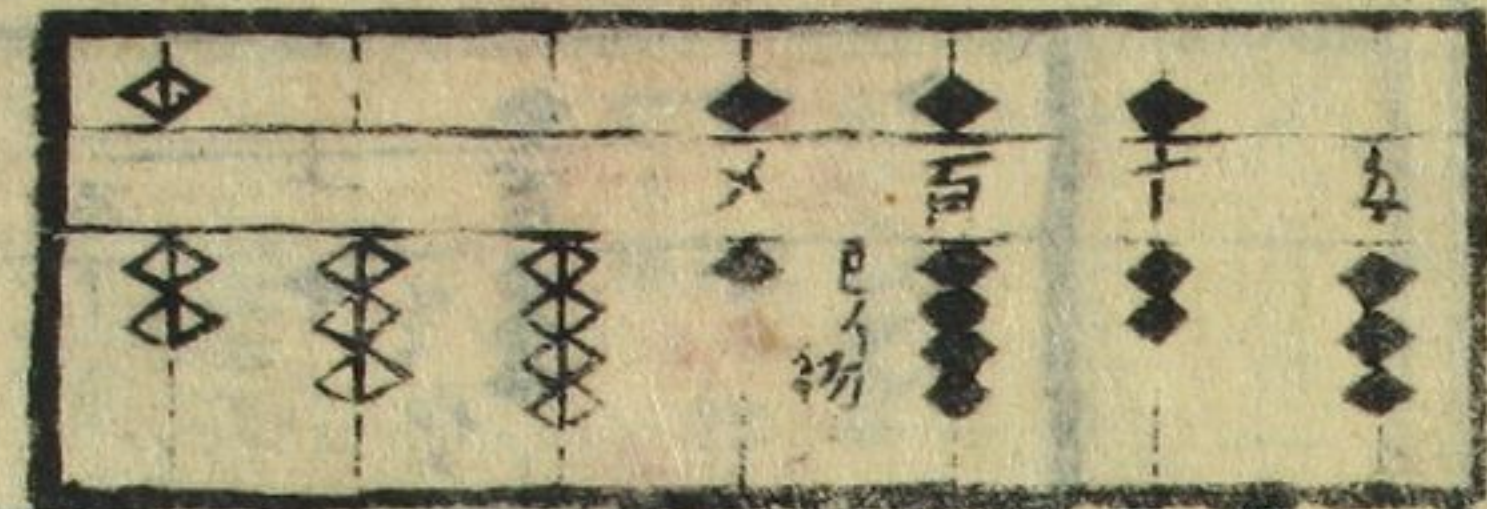
見六五以他云

法



見七圖

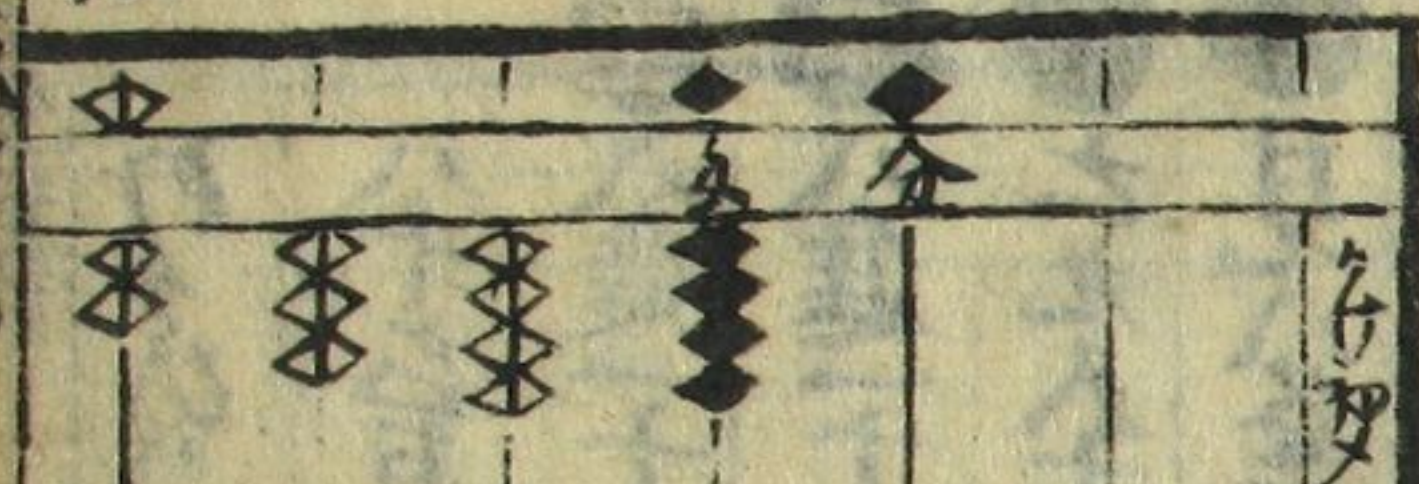
実 法



わりのい、銀六貫九百七十三匁と  
七百匁、銀九匁又分づつあり

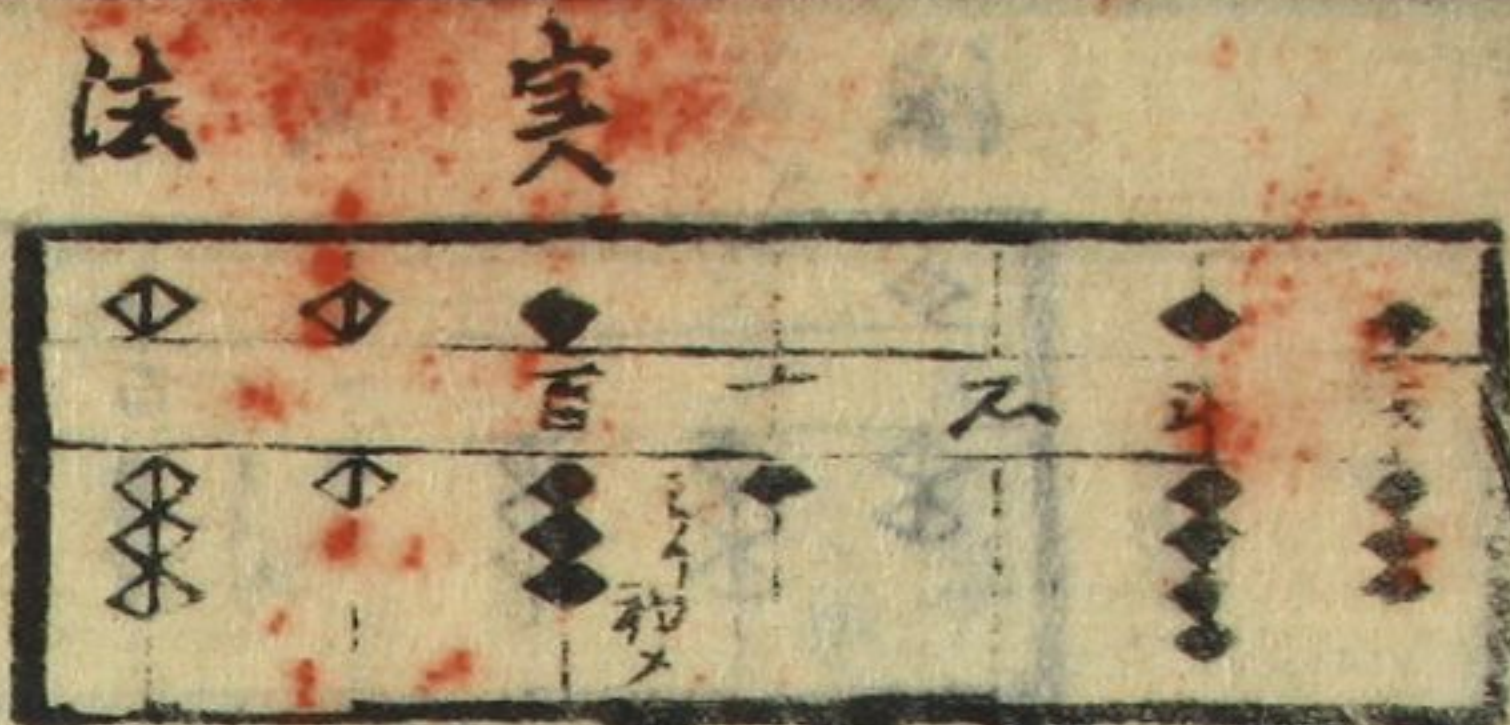
- 一 四九六六引 とて実の九と法の八と合
- 一 七進十 とて実の九と法の八と合
- 一 七六八十四引 とて実の九と法の八と合

法



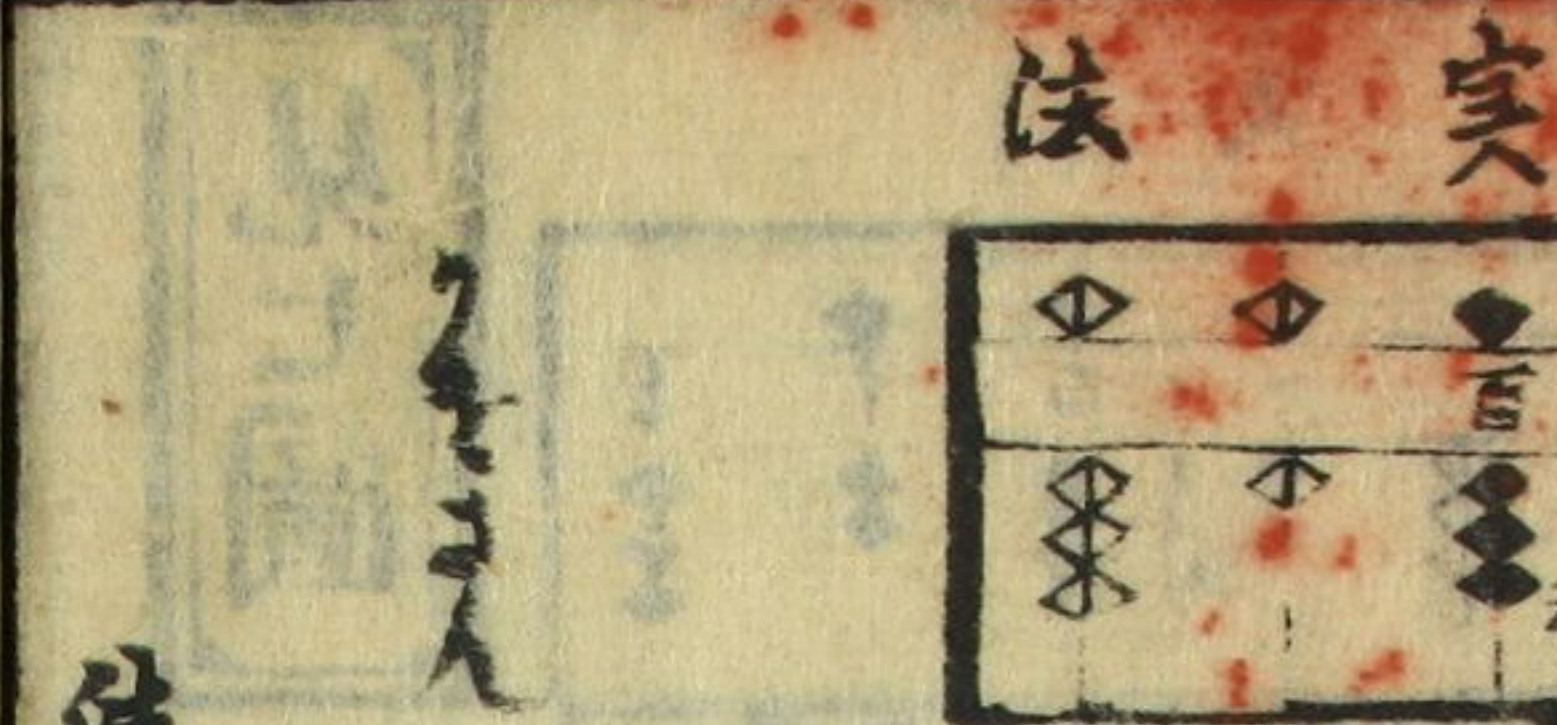
- 一 右のふと法は四と見合四五千とみてい初ニをさるあり
- 一 右のふと法は三と見合三五千とみてい初ニをさるあり
- 一 右のふと法は二と見合二五千とみてい初ニをさるあり
- 一 右のふと法は一と見合一千とみてい初ニをさるあり

見八圖



あつひ、系八百橋石九斗八升と  
半斗百刻、九升四合三タツツ

- 一 見八登以他九八とつて八を九は九八をえらう
- 二 八進二十
- 三 八進二十
- 四 八進二十
- 五 八進二十
- 六 八進二十
- 七 八進二十
- 八 八進二十
- 九 八進二十
- 十 八進二十



見九圖



わつひ、根六重九百九十目と  
九百三刻、七タムツツあり

- 一 見八登以他九八とつて八を九は九八をえらう
- 二 七上四
- 三 九進十
- 四 九進十
- 五 九進十
- 六 九進十
- 七 九進十
- 八 九進十
- 九 九進十
- 十 九進十



- 一 右のふとほの二とらん命
- 二 一のふとほの二とらん命
- 三 一のふとほの二とらん命
- 四 一のふとほの二とらん命
- 五 一のふとほの二とらん命
- 六 一のふとほの二とらん命
- 七 一のふとほの二とらん命
- 八 一のふとほの二とらん命
- 九 一のふとほの二とらん命
- 十 一のふとほの二とらん命











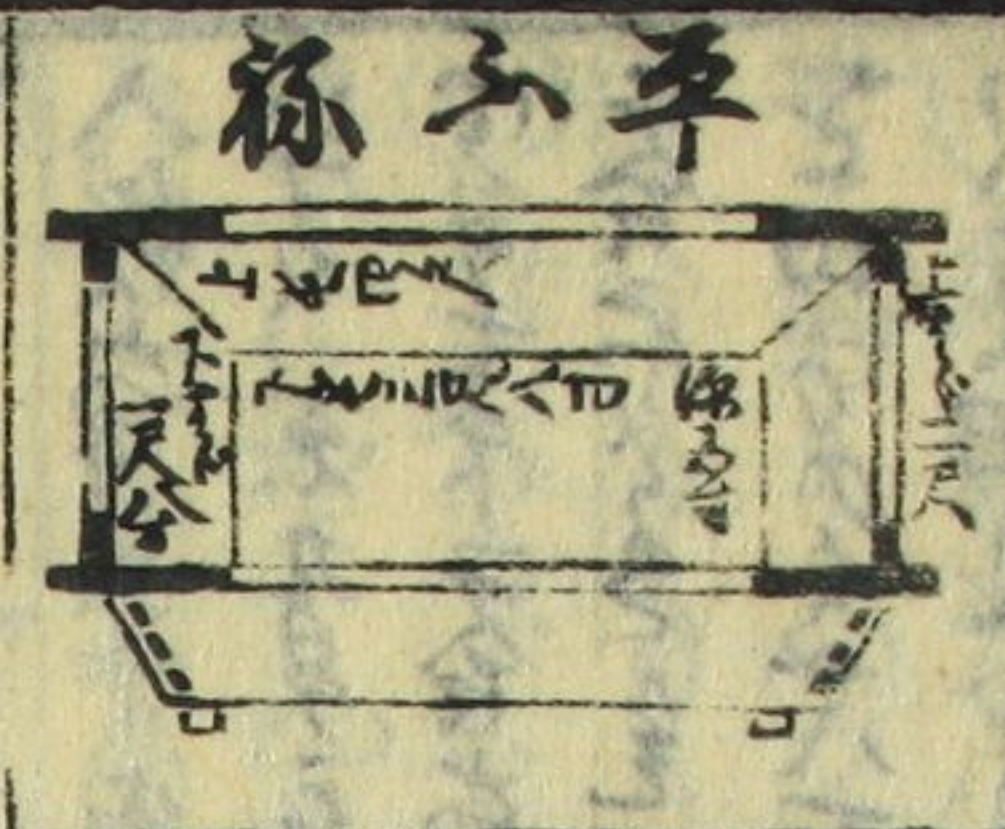






○古今井の法は四八三七と云ふ事の内は二分四角の物敷のこととありは廣  
野九分五寸と云うけ合ふれは源二寸七分と云ふは八三七と云ふは法は古井  
の法は四角の物敷は八三七と云ふは源二寸七分と云ふは八三七と云ふは  
四角の内は古井と云ふ事に入内今井は八三七と云ふは源二寸七分と云ふは

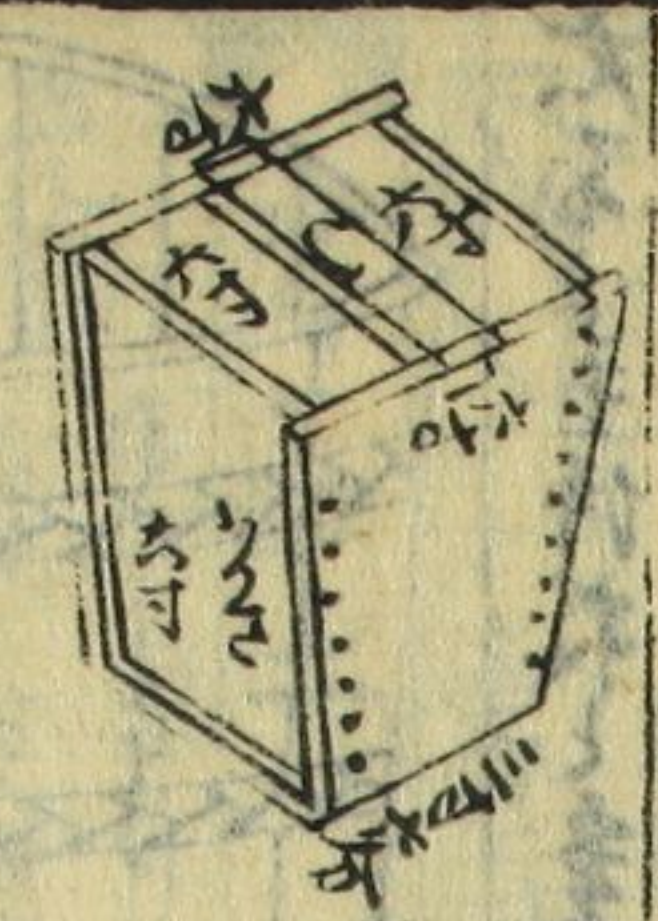
○形は八三七と云ふ八三七と云ふ事



八寸五分と云ふ事  
是法の七尺八寸と云  
ハ法源二寸九角五分  
と云ふ事又八寸五分  
由八寸五分ハ寸五分  
又二寸五分ハ寸五分

二寸五分と云ふ事  
これと法源の法は二寸五分ハ寸五分  
一ハ寸五分と云ふ事  
二ハ寸五分と云ふ事  
三ハ寸五分と云ふ事  
四ハ寸五分と云ふ事  
五ハ寸五分と云ふ事  
六ハ寸五分と云ふ事  
七ハ寸五分と云ふ事  
八ハ寸五分と云ふ事  
九ハ寸五分と云ふ事  
十ハ寸五分と云ふ事

○形は六寸と云ふ事



源二寸五分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

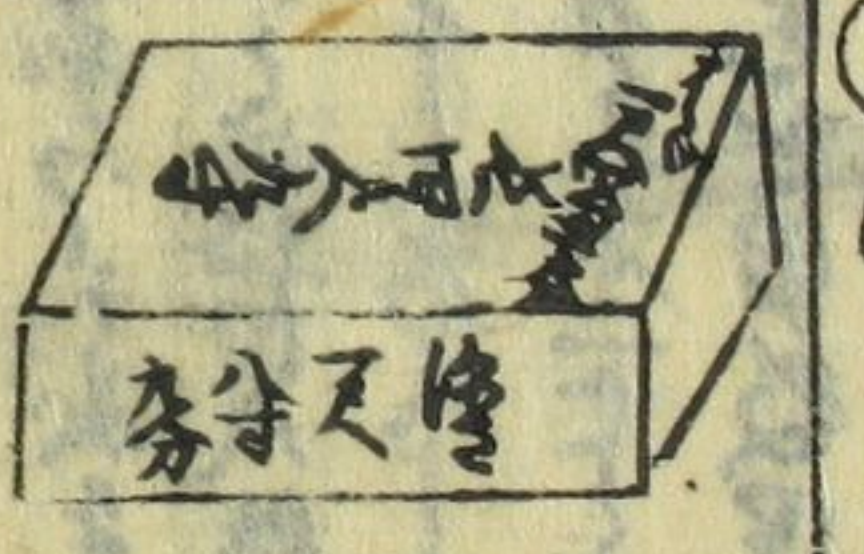
○形は六寸と云ふ事  
源二寸五分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

○法は八三七と云ふ事  
源二寸七分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

○法は八三七と云ふ事

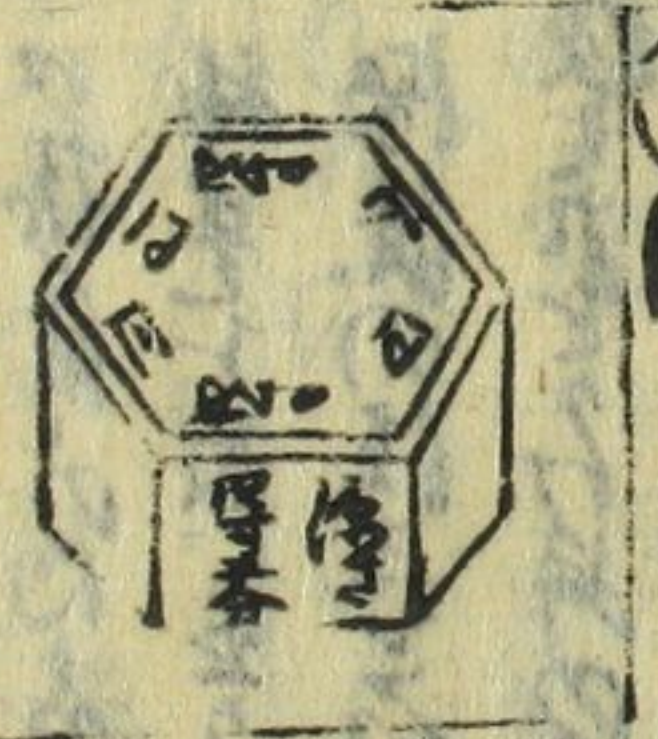


源二寸七分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分



源二寸七分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

○法は八三七と云ふ事

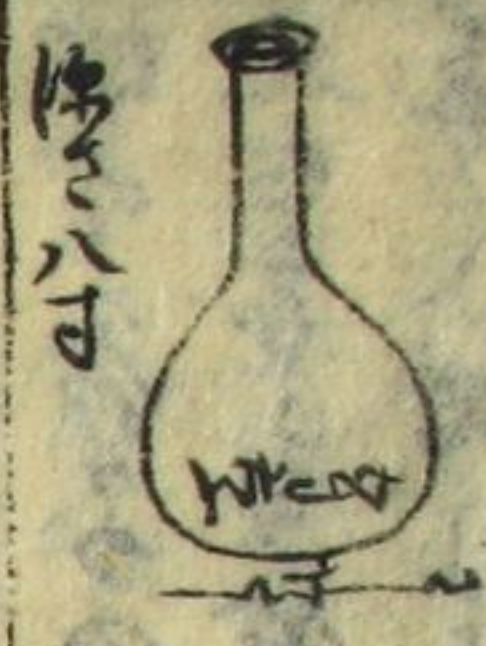


源二寸七分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

○法は八三七と云ふ事  
源二寸七分と云ふ事  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分  
寸五分ハ寸五分

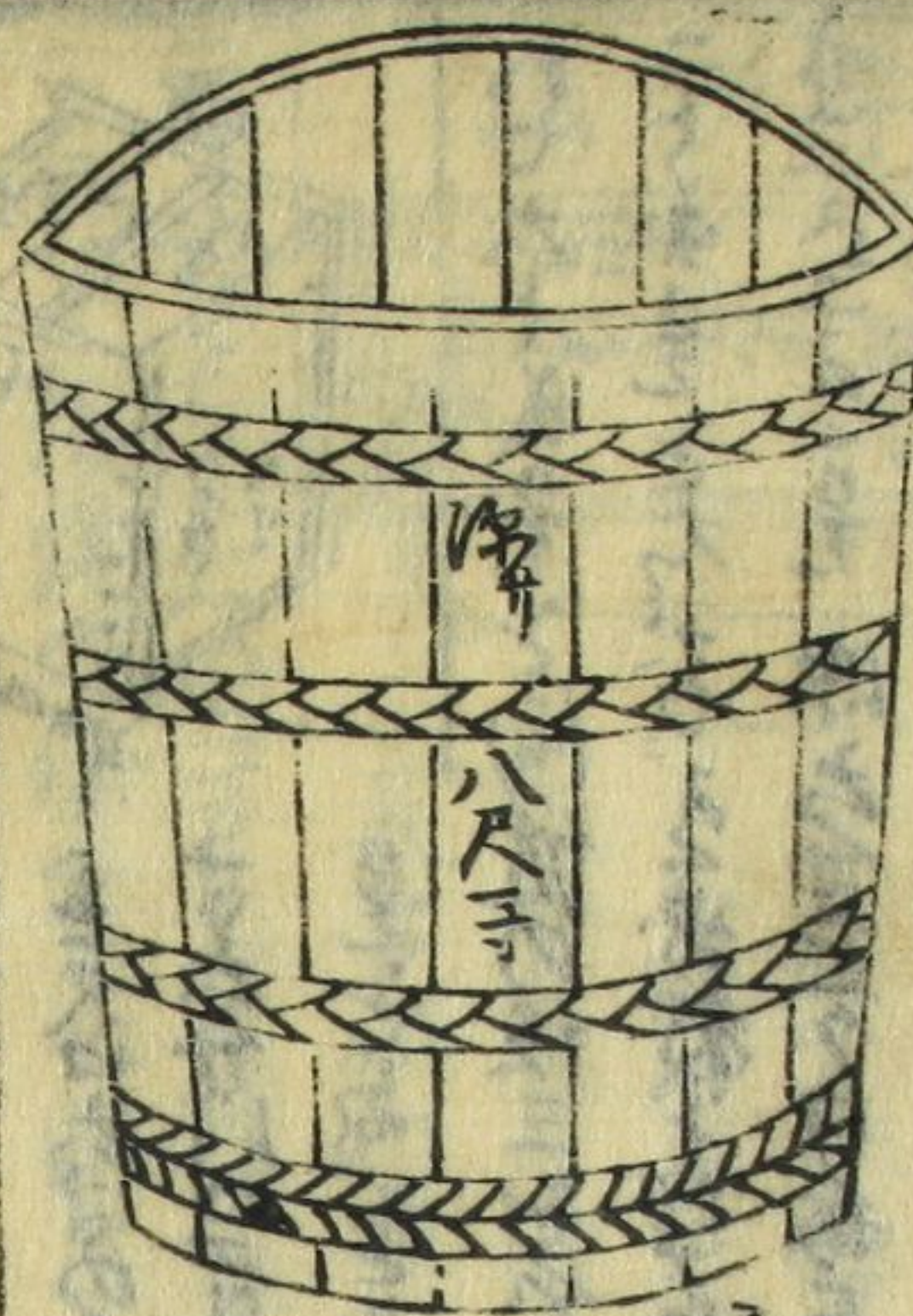


○法一 底一尺一寸五分 口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分



口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分

○法二 底一尺一寸五分 口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分



口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分

大なるは五斗計敷と重合板作るとなり又奥板七九をけり并の法と別は計敷とけり

才三十一 永味寸法のり

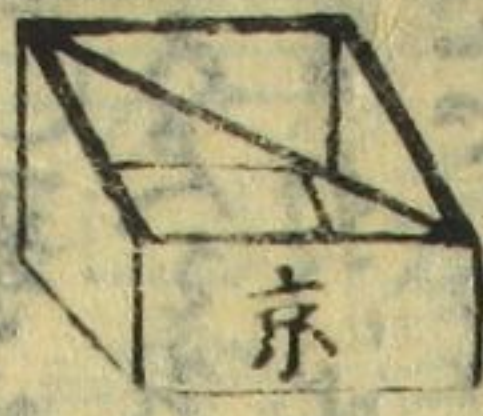
○法三 上二尺一寸五分 底七寸五分 高さ一尺一寸五分



口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分

○法四 上二尺一寸五分 底七寸五分 高さ一尺一寸五分

○法五 上二尺一寸五分 底七寸五分 高さ一尺一寸五分



口一尺一寸五分 高さ一尺一寸五分

才三十二 柄板永味寸法のり

才三十三 大柄并七寸柄板のり

才三十四 大小柄板のり

才三十五 大柄并七寸柄板のり

才三十六 大柄并七寸柄板のり

○法六 角のりより本と一尺一寸五分は高さなり又これ内は角を三尺五分は代板のり

を天三尺二寸あり

○丸本(天三尺) 他三寸 角ありてはけりね ぬがと云 天三尺二分

法長天三尺一寸五分七九と云れば〇寸角ありてはけりね

○六寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね

○七寸角(天三尺) 是を接後寸九角ありてはけりね



才三十七

才三十七 年のぬす板板やれり



○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

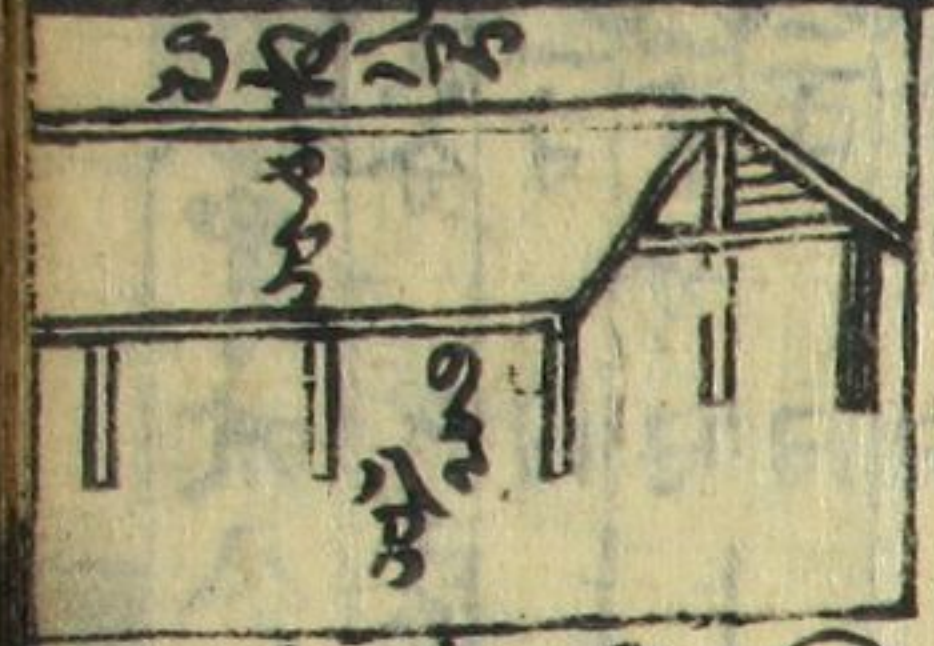
○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

○わろき寸度さき入寸七寸五分ありてはけりね

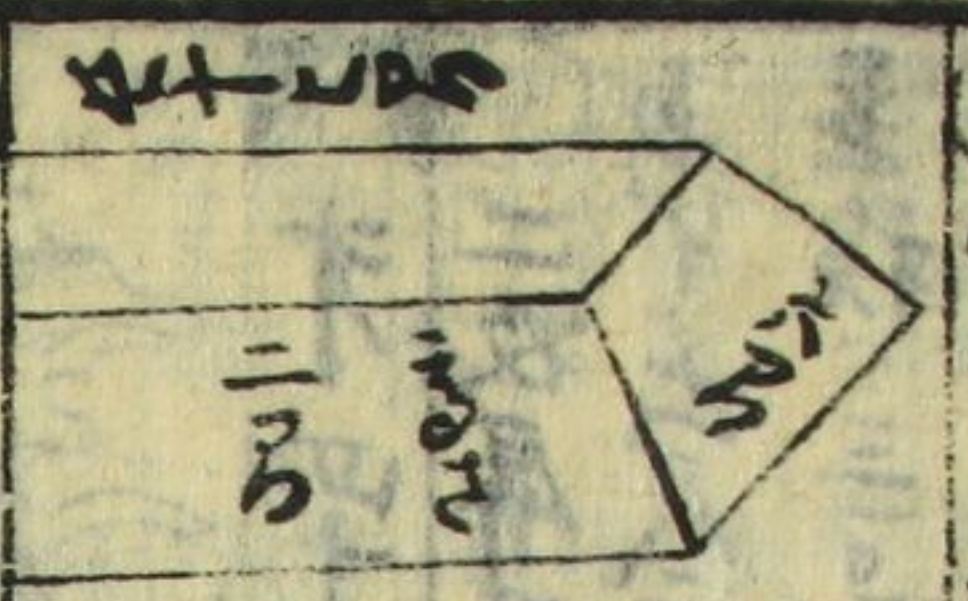




四倍と云ふ命六百八十八坪と云ふ事  
 考と云ふ事、一、九坪と云ふ事、  
 七百八十八坪と云ふ事、

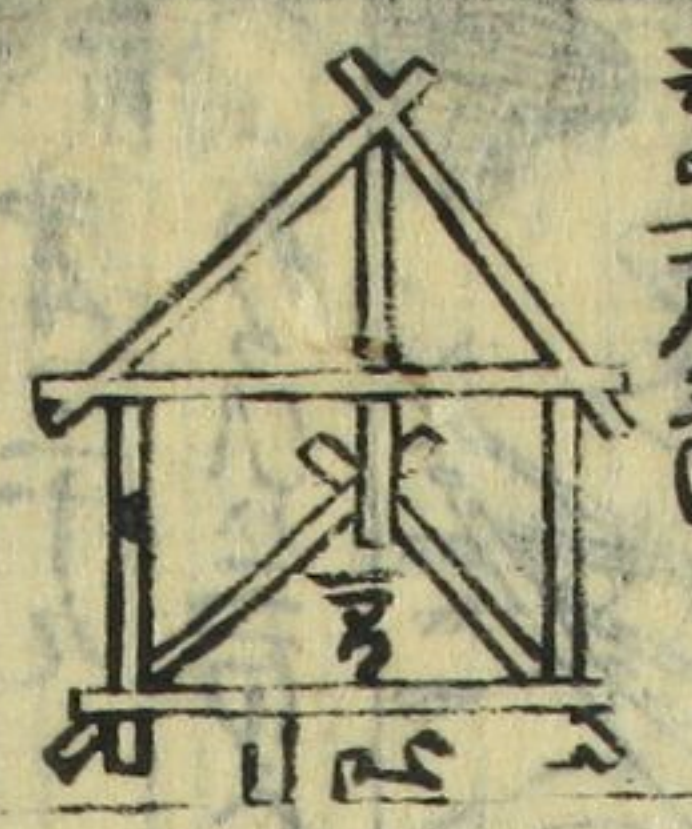
才四十一 河海舟入の事

い、み、の、坪、敷、の、後、を、い、ふ、事、

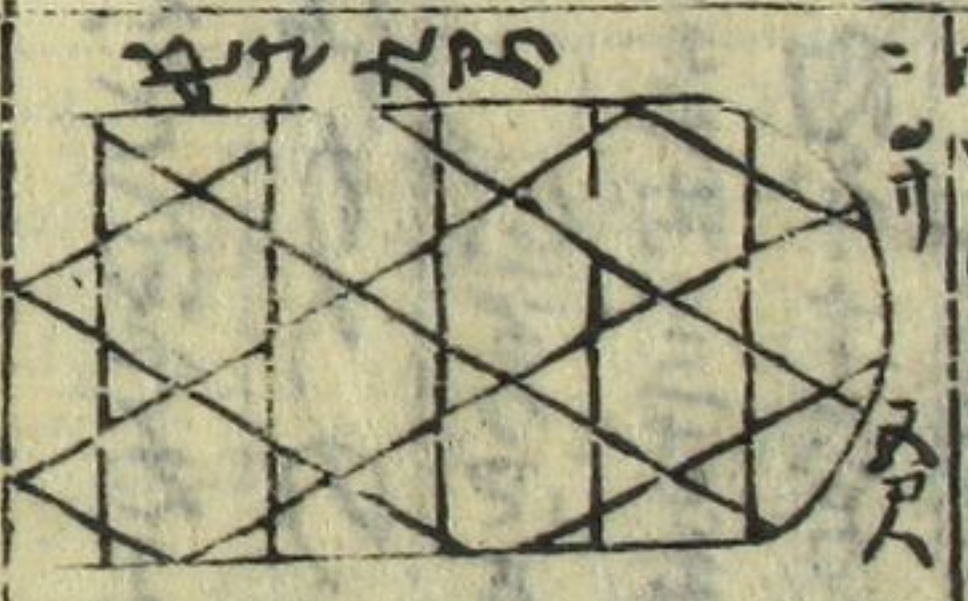


二、上、の、二、百、加、分、は、先、三、  
 三、百、八、十、坪、に、先、二、百、坪、と、掛、  
 八、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 百、三、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、

い、角、と、い、は、何、が、入、と、い、ふ、事、

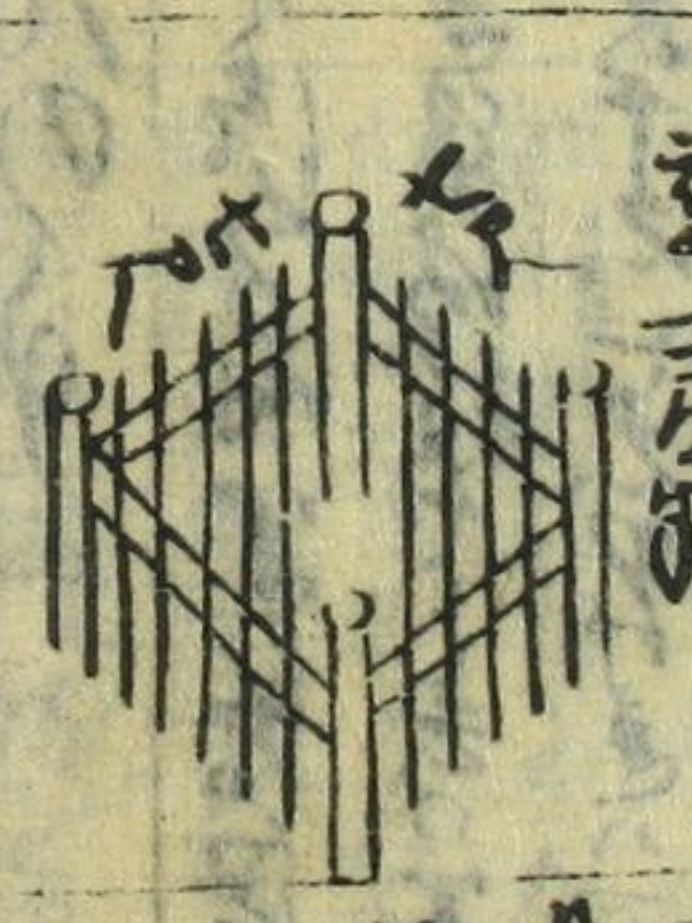


一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、中、  
 二、百、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、



二、上、の、二、百、加、分、は、先、三、  
 三、百、八、十、坪、に、先、二、百、坪、と、掛、  
 八、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 百、三、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、

い、この、中、に、入、と、い、ふ、事、



一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、中、  
 二、百、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、

才四十二 竹海りの事

竹、一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、中、  
 二、百、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、

才四十三 海舟入の事

海、舟、入、の、事、と、い、ふ、事、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、中、  
 二、百、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 一、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、



二、上、の、二、百、加、分、は、先、三、  
 三、百、八、十、坪、に、先、二、百、坪、と、掛、  
 八、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、  
 百、三、坪、と、先、二、百、坪、と、掛、

一併四分なりと教く又たの二三と云ふて二つひらうとも云ふあり  
 ○たふ地を三百八十町より上り亦言はれり十九町尺三寸佛は尺五寸あり時役人曾  
 二年令かりくちのり揚ゆ。テまうま西日八里わゆるしといふ是は法日教修能  
 仕道と云ふ八十八町一町三寸ニリは道と云ふの地を十九町尺三寸の地を  
 五、朝八十九町二分は道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 掛と云ふと云ふ朝八十二町尺三寸と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 寸九百八十七町七寸七厘と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 寸三寸八分六厘と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 里六二町八分と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 ぬは二八町八分と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを

才四十四

かゝるしやうの地あり



○はたむ朝七十四町尺三寸と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 寸九百八十七町七寸七厘と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 寸三寸八分六厘と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 里六二町八分と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを  
 ぬは二八町八分と云ふは道と云ふの地を十九町尺三寸と云ふは道と云ふを

廣益塵劫記改成卷之下

才甲八

海の子達のり

○子三千人なる南先服の子十八人南服  
 は子十八人かゝるしやうの地ありて十にあり  
 とのして又此よわるとどのけ三千九寸  
 のりてあつても人よわるとをゆづりうん  
 とりふ耐よまゐりてもゆづりまたりあり  
 まてくどもくハ先服の子十八人のまゐ  
 ぬ一人あつても人よわるとをゆづりうん  
 まりかゝるしやうの地ありて十にあり  
 ハ我りてあつても人よわるとをゆづりうん  
 りてあつても人よわるとをゆづりうん  
 まりかゝるしやうの地ありて十にあり



才四十六 樗牛目派割のり

○樗牛の八目派八卷三百五寸と申す一徳時樗牛は徳所あり樗行所  
 三と又東西所三寸と樗所二寸と所敷合十二寸して木の派は時  
 八と樗法とさきしきられな来と下と六後身木なつさきげと  
 片系所二寸八樗法のわらうすらうつめと又東樗法に樗法の  
 分りなすさきくもしきれ分けは元成はつ木三寸と六寸にて  
 樗所三寸八樗法のわらうすはもと成らうかからとと樗  
 して八角の竹はつてはわらうくをらと角三寸西樗法六寸  
 あり是所四寸角は三寸目七寸七寸目三寸七寸目四寸  
 目四寸目七寸七寸目八寸目七寸目七寸目三寸七寸目七寸  
 東樗所七寸四寸角三寸目七寸七寸目三寸目七寸七寸  
 先角の方三寸七寸東一丈又樗所二寸合十六寸七寸と  
 くれは四角分りしはもと成ら八卷二百寸又東丁敷  
 五寸七寸とくれは五寸七寸と成ら五寸七寸合八卷六百寸  
 是と敷敷十寸と成ら五寸七寸のわらう八寸と成ら五寸  
 敷敷十二寸と成ら五寸七寸のわらう八寸と成ら五寸



才四十七 五木のり

○是のりは成るはわらうかららうとわらう木のりとは  
 尺とわらうとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと  
 是とわらうとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと  
 紙とわらうとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと  
 すはなをさきく小をさきくわらうとわらうとわらうと  
 のりは下なりすはわらうの上のり  
 までんとすはわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと  
 是とわらうとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと  
 わらうとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと



才四十八 布一樗のたてぬき系七と樗のり

○布一樗のたてぬき系七と樗のり  
 分は後とわらう三皇と所半三寸又  
 守布長二丈八寸五分とわらうとわらうと  
 のりとわらうとわらうとわらうとわらうとわらうと





又十二里つゞきれば半二階竹の十四階つゞきれば六階竹の九人  
 布百枚焼しと云ふおもしろくとけぬと云ふは別八人敷九人といふは十二階と  
 十四階はわゆる川をさるゝ別あり或は十二と十五と云ふは別あり

才八十三

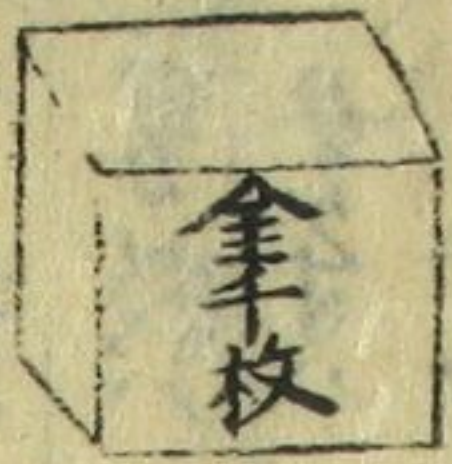
油とくゆさんのも



○わつゝき年と三人とてしつれ時と三年時と七年  
 ますしとてき年つゞきとてしつれ時と三年時と七年時と  
 てき年ますしとてき年時と三年時と七年時とてき年と  
 のわけりわつゝきのき年とてき年とてき年とてき年と  
 一とてき年とてき年と

才八十四

合紙千枚と用紙十とて換り



六寸三分  
 一リ毛ハ  
 糸四方ハ  
 面



一尺四寸  
 一尺四寸

○合紙千枚と用紙十と  
 四寸五分  
 一リ毛ハ  
 糸四方ハ  
 面  
 千枚のきり  
 百七十五と別紙二百  
 件四百七と用紙十



六寸三分  
 一リ毛ハ  
 糸四方ハ  
 面



一尺四寸  
 一尺四寸

○紙千枚の目四十三  
 貫目と百貫目ハ  
 別紙三百七件一尺八  
 寸七と糸と用紙十  
 件八〇六寸七分四リ  
 七毛四方ハ面あり

才八十八

六里と四人とてき年三丈三糸合り

○六里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 ○き年おは六里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 一里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 二里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 三里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 四里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 五里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 六里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 七里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 八里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 九里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十一里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十二里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十三里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十四里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十五里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十六里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十七里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十八里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 十九里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 二十里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年

○三里はとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 合とちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 てとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年  
 ありとちを四人とてき年三丈一のり合とて付八寸とてき年

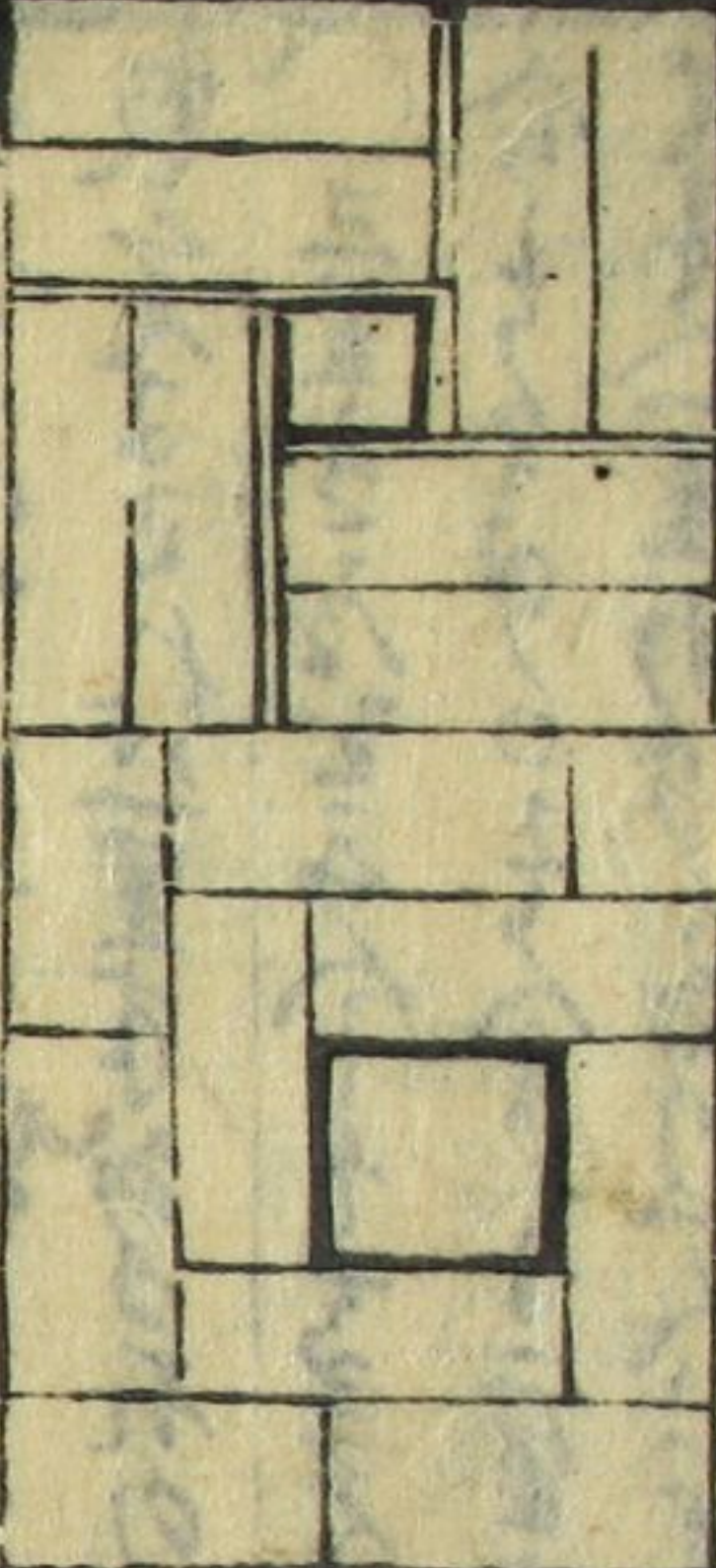




才又十六

在邊、いりてと入る

八重交の中ニ入りて  
まき程の角とけむ



○八重交の角のぬきとの、刻二重の四角の短  
六尺なりて天尺くけゆて今二重の四角の短に  
してハハ短を八寸くはすとせまきむけに  
刻て二尺七寸とせの横と刻して二倍の四角  
短の二尺七寸とせ六尺寸の八重のたくと知しと

才又十七

百方強の人数と如何て入る

○百方強の人数と如何に二今つきて長尺短つくと  
長三百七十里十七所なるまき程の、一河ハ、一里ハ法  
よ百方人と三人と刻ハ五十方なるぬきと六寸  
よて刻ハ三百三十三所なるぬきを六寸所よ  
られハ、二百三十三里十七所九方ありぬきと知し  
右に人数と二とより、一とハ百十三里九所  
四寸方に並ありりりや、八寸まき入つてまき法  
と如何に、いりあり

才又十八

町見換邊并海中防度と換り



○是が向の村とをまき何程

ととるの、二町半九尺二寸

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

此本の根と目付にて二尺あり

見とと、又二尺ありの角より

まき切まきまの角を二尺あり

まき切まきまの角を二尺あり

或ハ一重とも二重の角を二尺あり

尺、刻ハ二尺とぬきと目付して板を

ハ二尺とぬきとぬきとぬきと

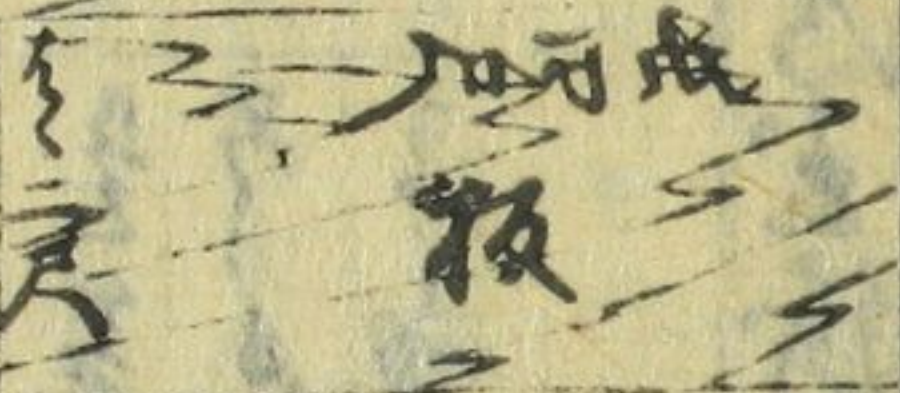
六尺ありとぬきとぬきとぬきと

とぬきと刻ハ二町半九尺二寸

とぬきと右の角所換りて

とぬきと秘傳の法は如何に

とぬきと如何にぬきとぬき



○向の九層をまきと何程

二里半の時向の角の廣さ何程

ととるの、廣四尺八寸三寸あり

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向

ととるの、形長四尺二寸の板

ととるの、角をまきまの角向





先佐見

と六降殺多かりとまら  
大つとゆわく四方よみと  
大馬とまらるりあり

大方取

と六先佐言入てまらばと  
あまらけ合と降殺多と降  
の角引がと後とと降の上まら

二方塗

と六馬降の内大方の降殺  
てし降と大方ととれと  
同安して降降先二形別く

角引

と六大方と降してのころ  
降ととれ八ののころ二  
方とめんよぬまとも



又かくれおとく角あへざうゆぬんかまらると九九よ  
うびらうりぬくと降の内川とらうりあり

平降後百四指四降

先と角よめ  
十二万四方よめ

佐見



先うり佐らうまると定二形勢十とよわわら  
定て十とわらうゆ十馬方とらて二万降先とれ  
とて定二十馬と大方とまらり此の馬よわり

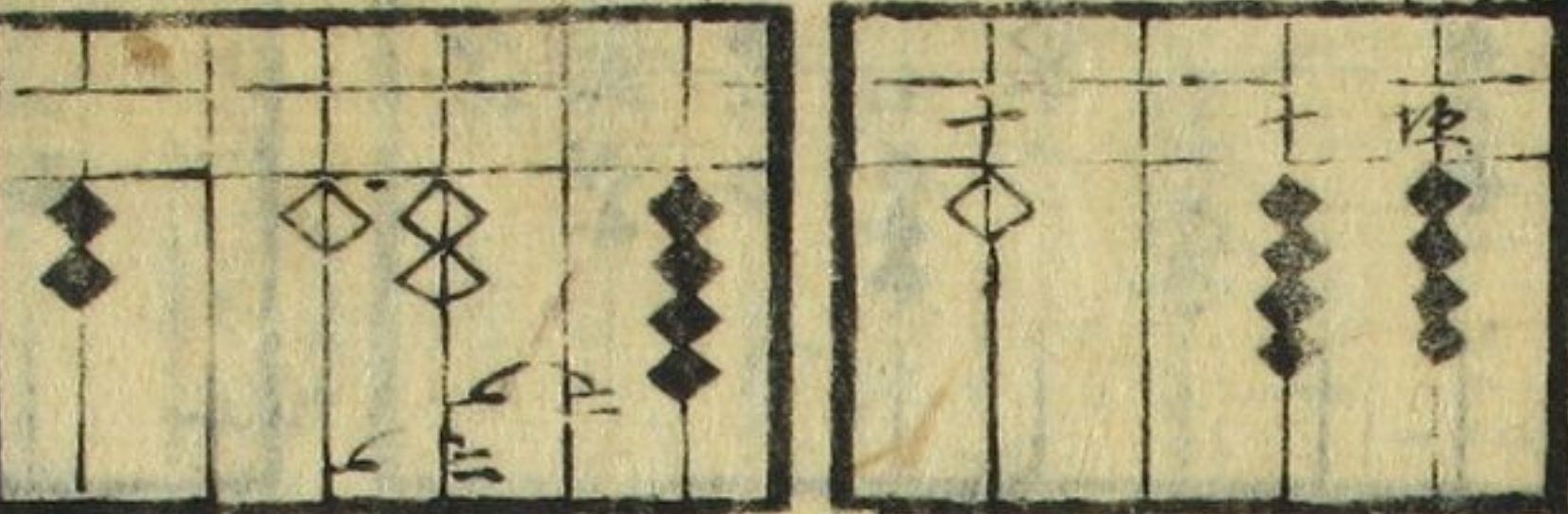
ゆり

大方

ゆり

塗

目安



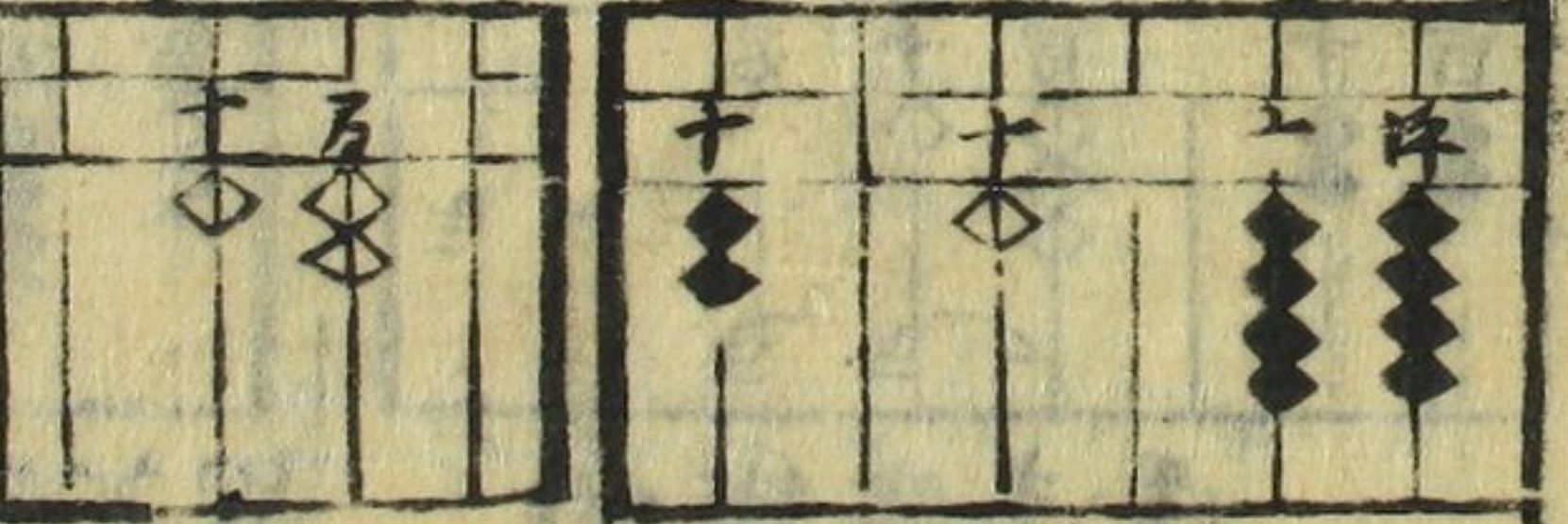
右後百四十四位とと右  
降しと十馬とゆり四十四  
降し馬よわり  
は十馬はたのまらまたは  
位と降してたると目安と  
ゆりとの馬よわり  
二二ノ四と角川降く  
は二と九九と二面下ゆり  
今これハ不用

ゆり

大方

目安

正

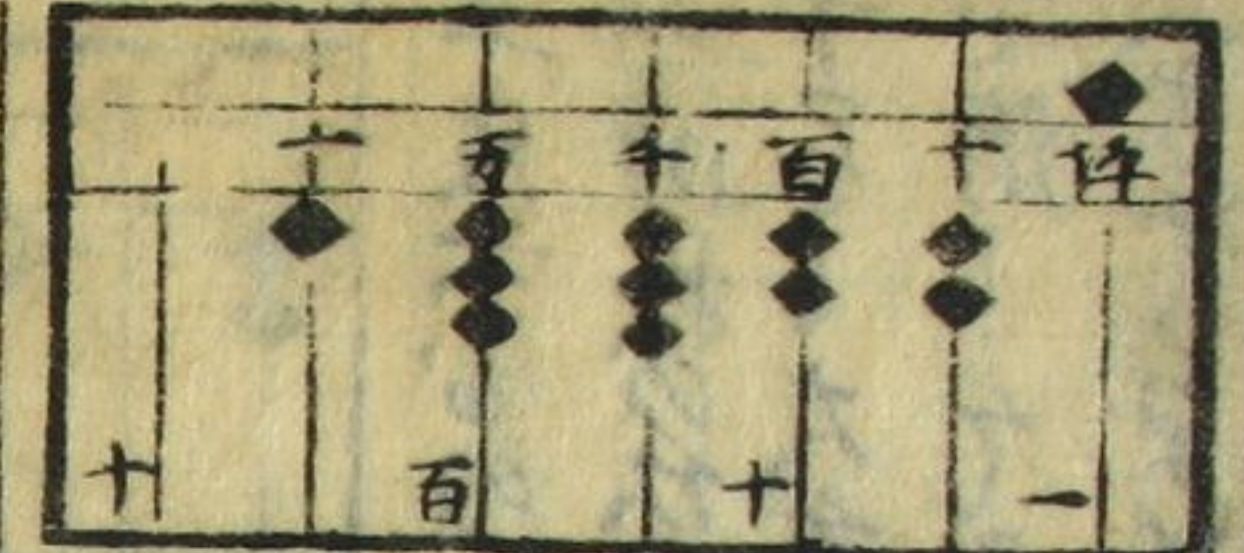


是とたの目安もら  
別ハ上十馬のゆり  
今又三方ま下は降ゆり  
又後の馬よわり

○開平法六馬のてくく後百四十四降ま先佐とまら降とまら二〇十とゆり  
とと上は時換のた十ありとらと十馬四方とあり一ノ百降換とゆり  
付て十馬と大方とまらりゆりよゆり四十四降ま又たよまらとゆり  
十馬と降して十馬とまられと目安うりゆり四十四降とゆり  
別ハ大方十馬の次は今三方ま下にゆり四降ま今まら二馬と九九よ  
ゆり二ノ四降しゆりハ正十三馬とまらあり

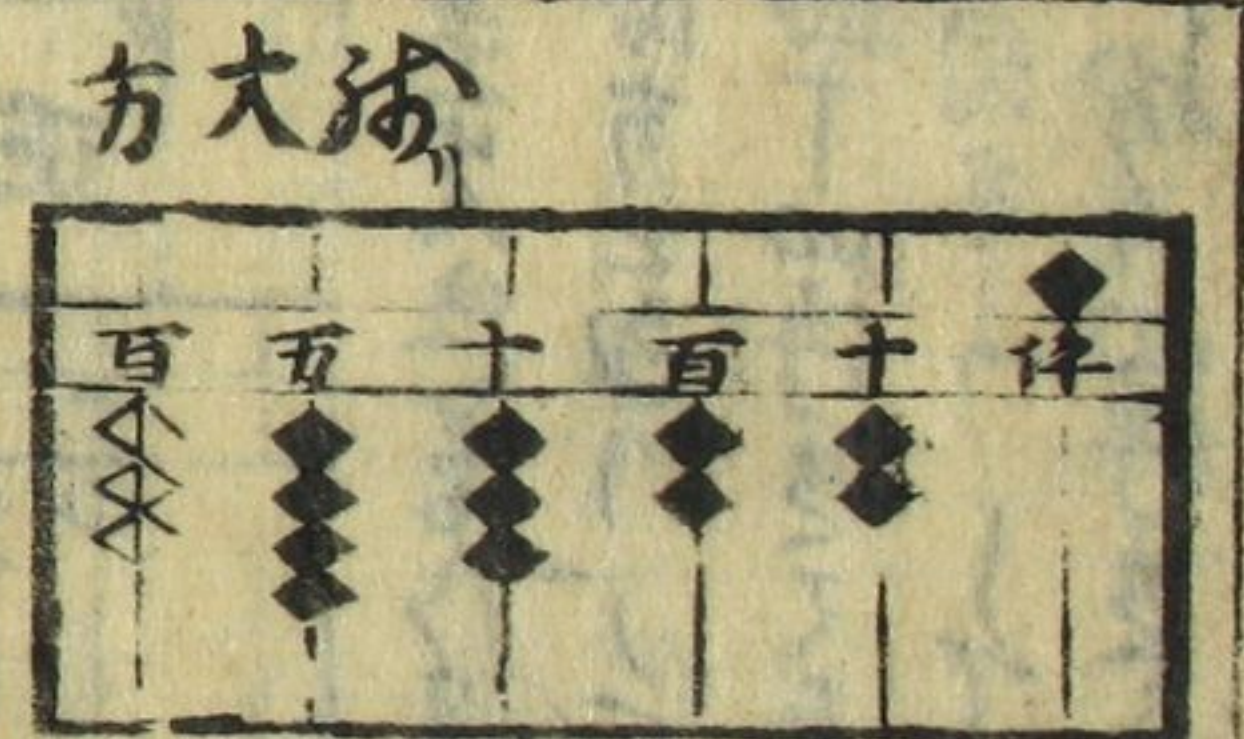
積十三万三千二百六十九坪と  
 三百六十九坪より

佐見



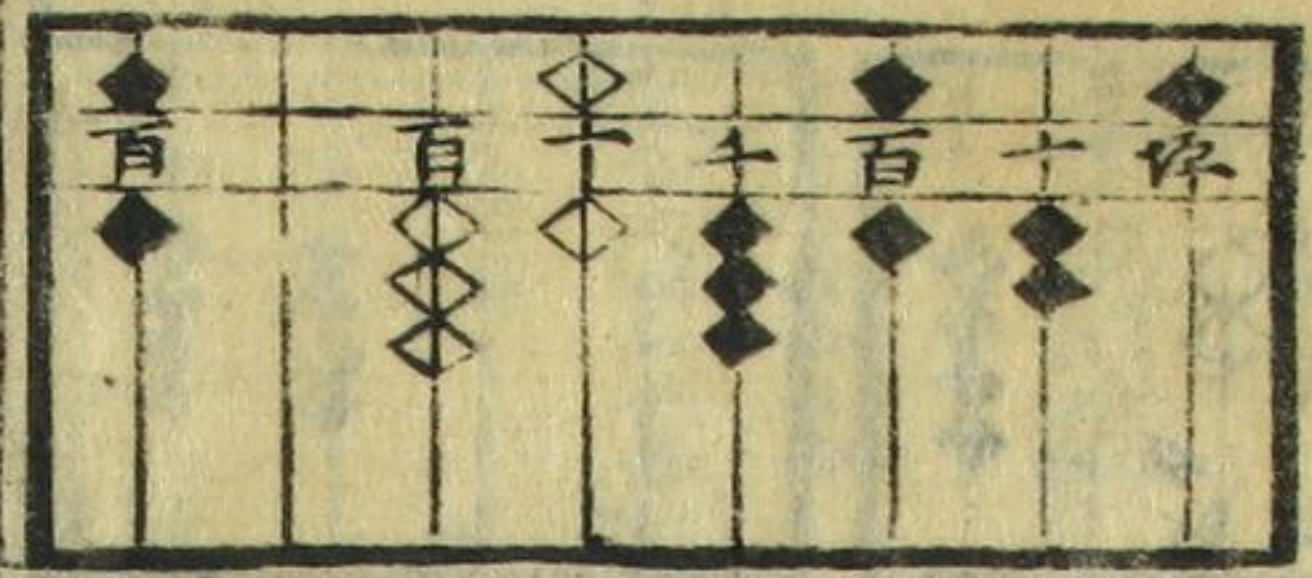
積と佐見とを併せて  
 佐見の百の位は四百  
 百の位は四十六  
 万坪は四十三万坪  
 四方は九十三万坪後  
 川加は九十三万坪  
 大方と佐見は四万三千  
 百坪は四十三万坪

積



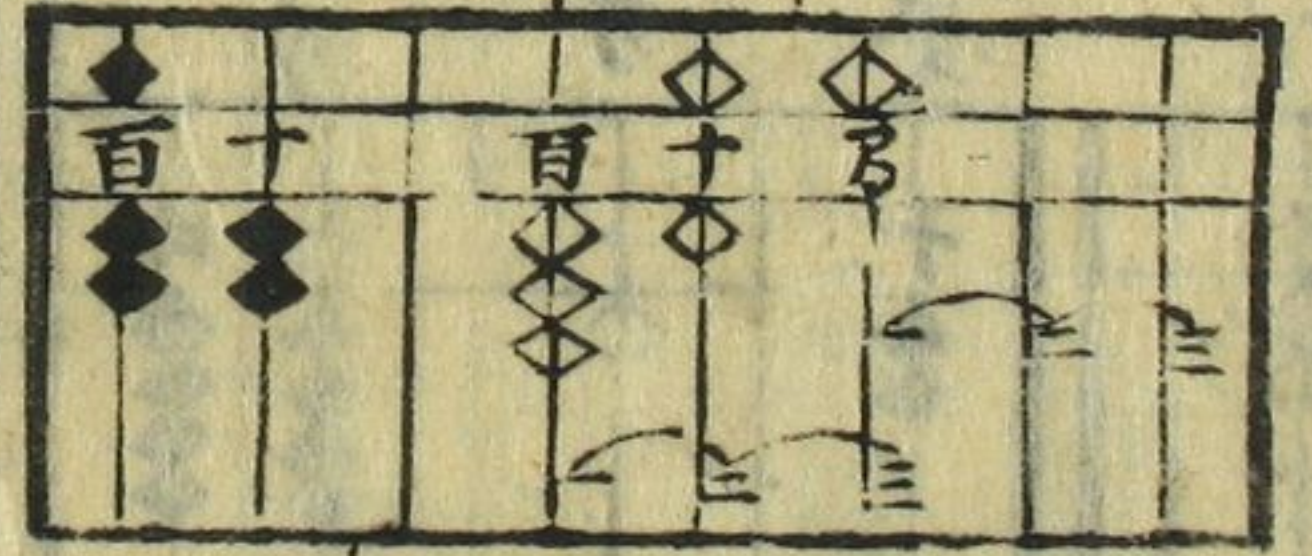
大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

大方 塗 積 目安



大方三百と佐見今六十  
 十坪と佐見は二十坪  
 と九乃目安は七  
 坪と佐見は七  
 百坪と佐見は七  
 坪三百と佐見今  
 六十坪と佐見九  
 坪と佐見は九  
 坪と佐見は九  
 坪三百と佐見今  
 六十坪と佐見九  
 坪と佐見は九

正



大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

才六十三

用立法ののり 并 用立よ用九九の定法

九九定法

- 一 二 一
- 二 三 二
- 三 四 三
- 四 五 四
- 五 六 五
- 六 七 六
- 七 八 七
- 八 九 八
- 九 十 九
- 十 十 十

先佐見

大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

大方取

大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

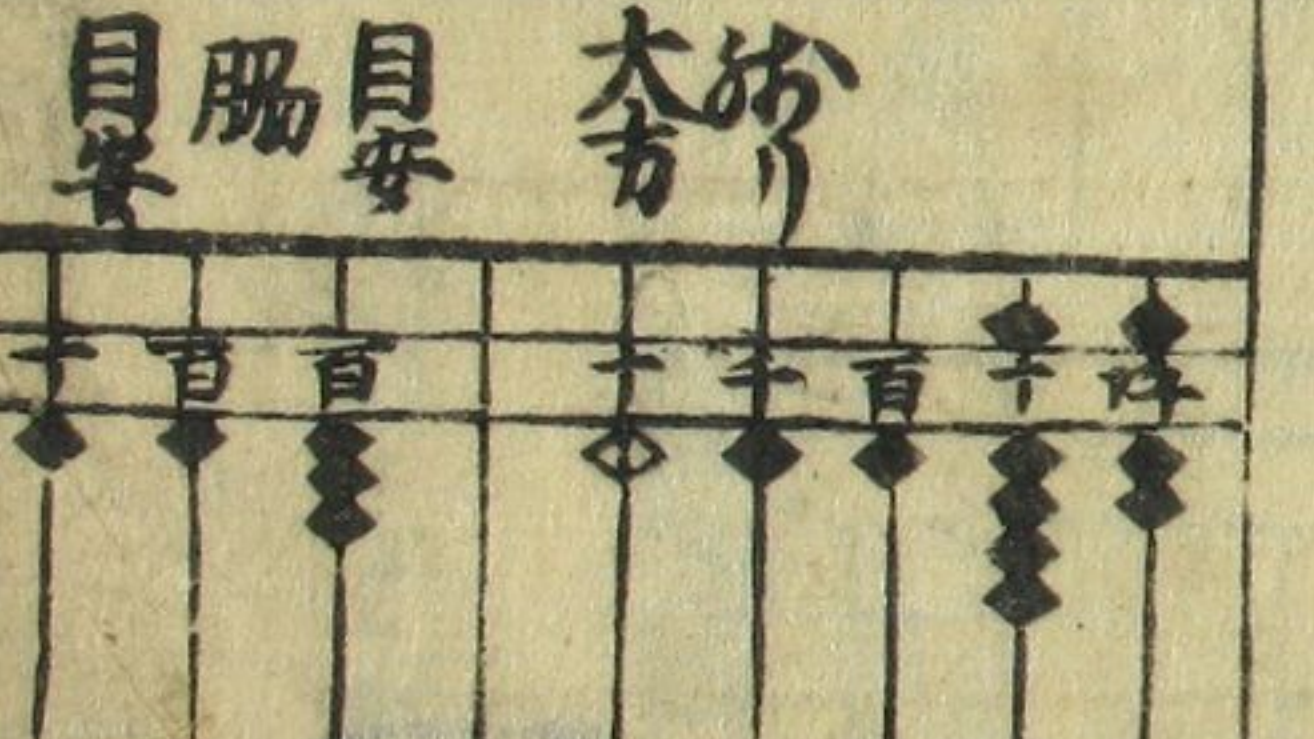
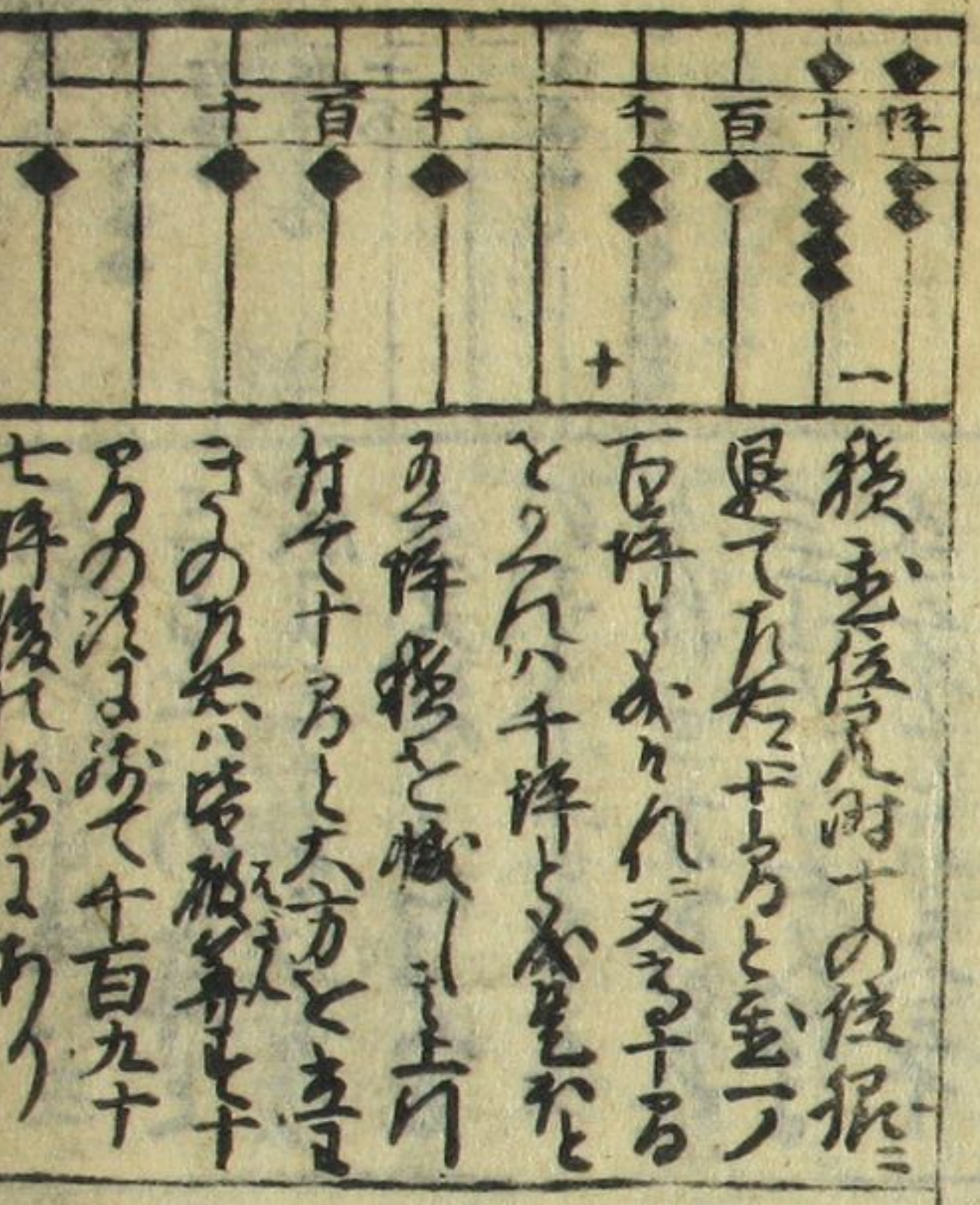
三方塗

大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

三角引

大方は三百と佐見とを  
 とりて退き佐見を目安  
 して坪数を計り  
 時大方三百と佐見今  
 又六十坪と佐見の六十坪  
 と九十九坪と佐見の六十坪と  
 と川加は九十三万坪と佐見  
 積十三万三千二百六十九坪

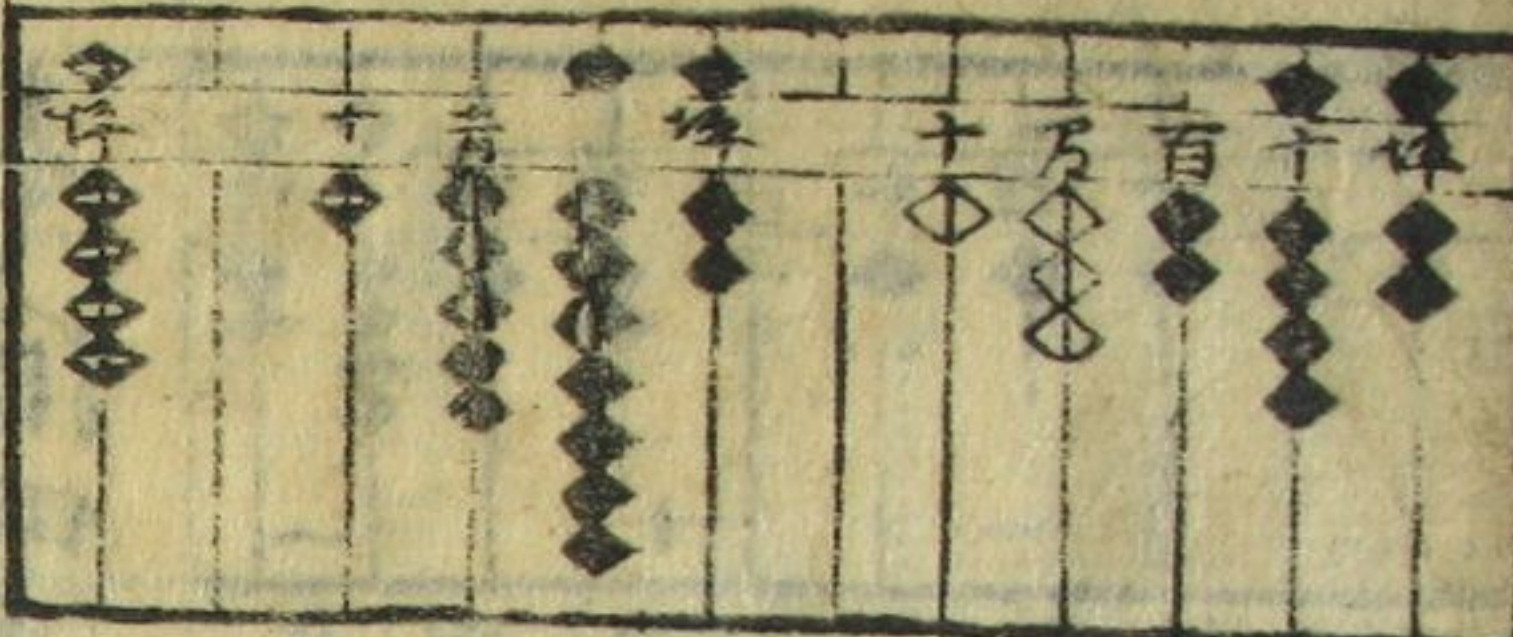
之間四方六面は後二百九十七坪  
 是乃大方は九十三坪



上は大方は九十三坪退  
 又十乃退り九十三坪の  
 十乃より九十三坪は  
 是三方と九十三坪は  
 と九十三坪と目安は  
 坪の二枚は九十三坪  
 乃九十三坪は九十三坪  
 積十三万三千二百六十九坪

新法件隆大方

右眼左



の九降とつるは二万九千七百九十七降と云われ  
と云り此の降を以て以て正十三降  
と云ゆらあり

大方此は後主

三万と三の九降と

眼はさうをいって左

右又眼は右をいって左

のふと十降と五

千降と三方と云れ

三千降と云れ又降

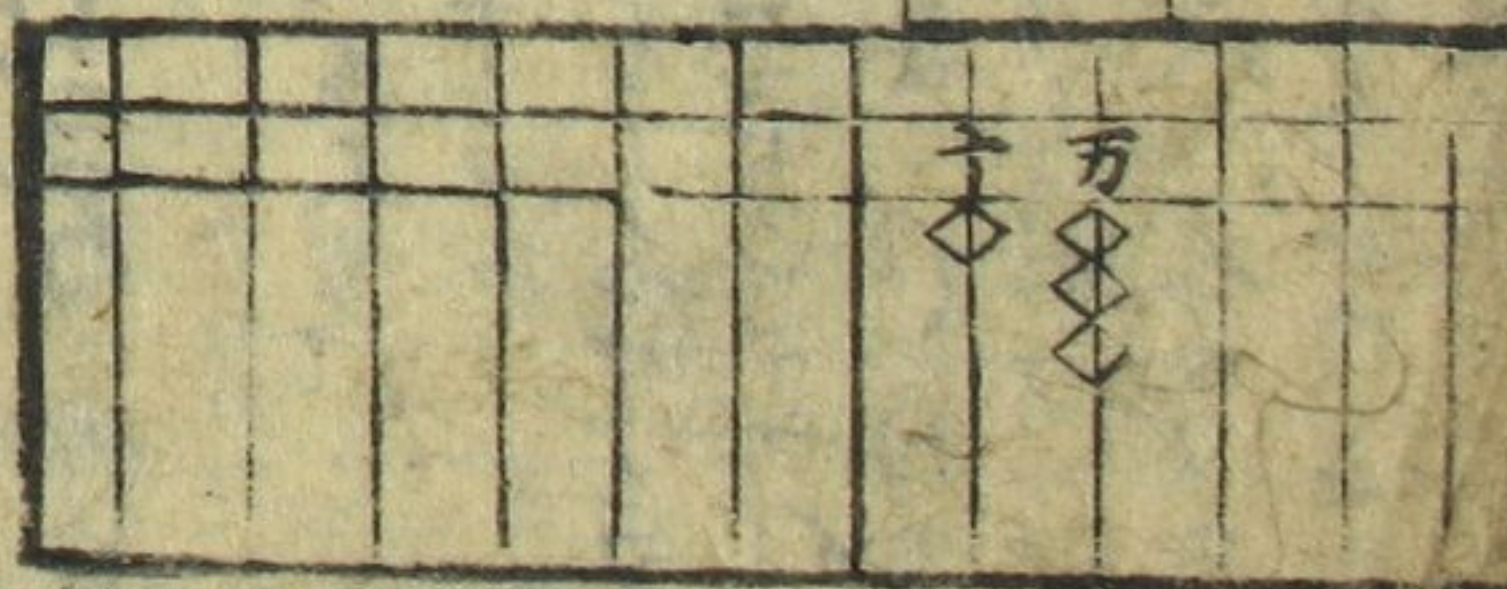
五降と云れ又降

三降と云れ又降

二降と云れ又降

一降と云れ又降

正



換ふ十六方千五百十二降六分二厘八毛と

四方六面一七十八式間中にな

換ふ二〇〇十〇〇

百と換へる降百

わうす千此後に

九降と云れ又降

八降と云れ又降

合心六千四百是

百八降と云れ又降

八十二降と云れ又降

この降後で減

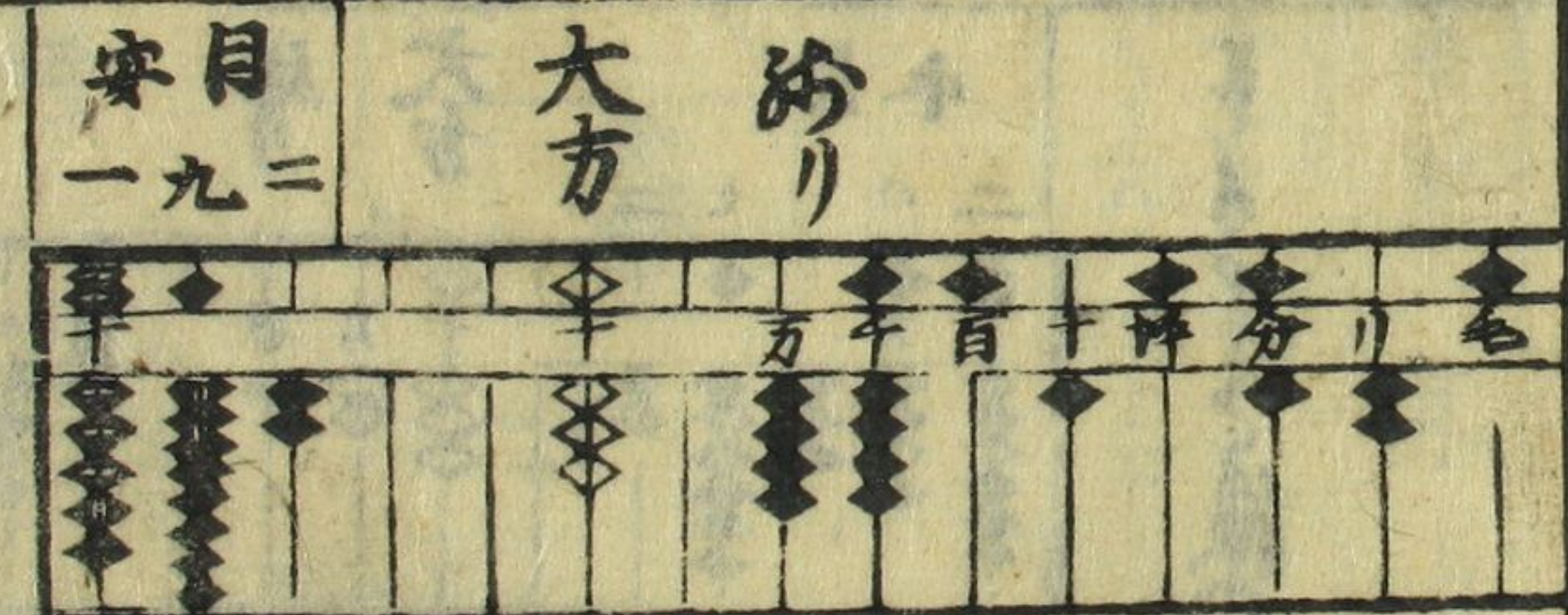
この降と八降と

大方を立ぬのは

八降取美と八十

降此下に沙て四

九千の降と云れ又降と云れ又降の降に  
あり



上は八の大方乃

おとく眼は又八十

降と云れ又降

方八降と云れ又降

八千四百と云れ又降

三方と云れ又降

二降と云れ又降

一降と云れ又降

八降の降と云れ又降

降此下に沙て四

降取美と八十

降此下に沙て四

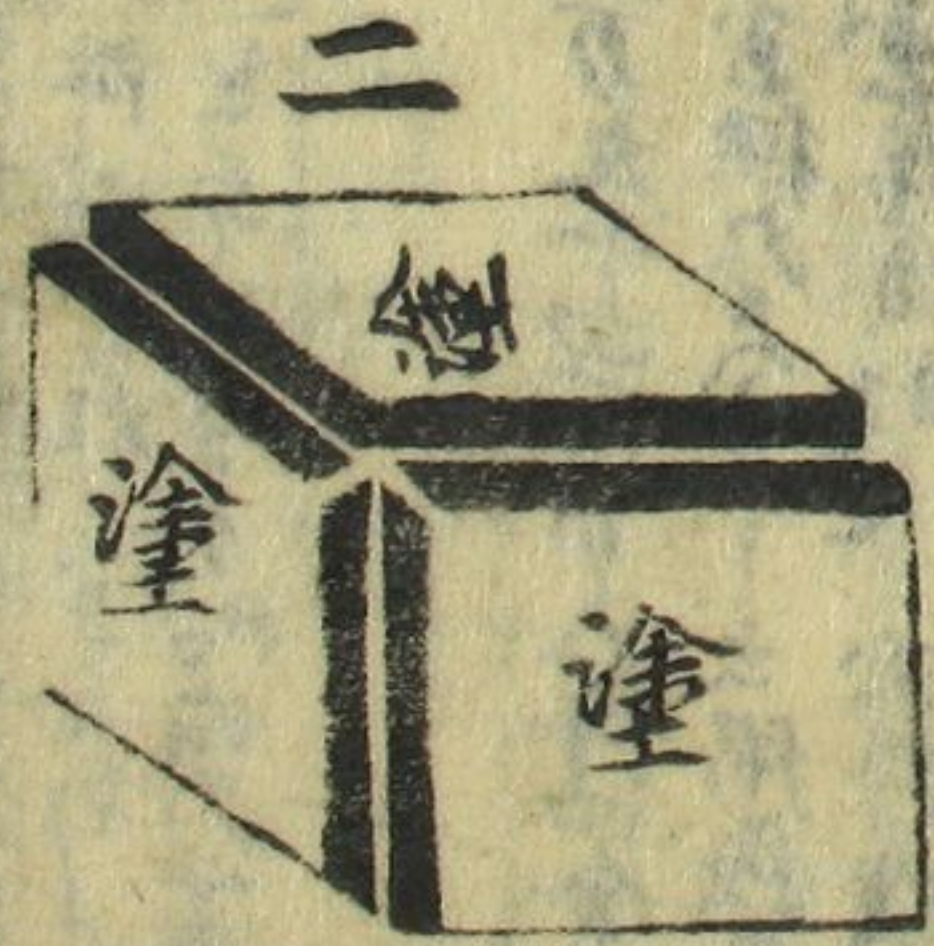
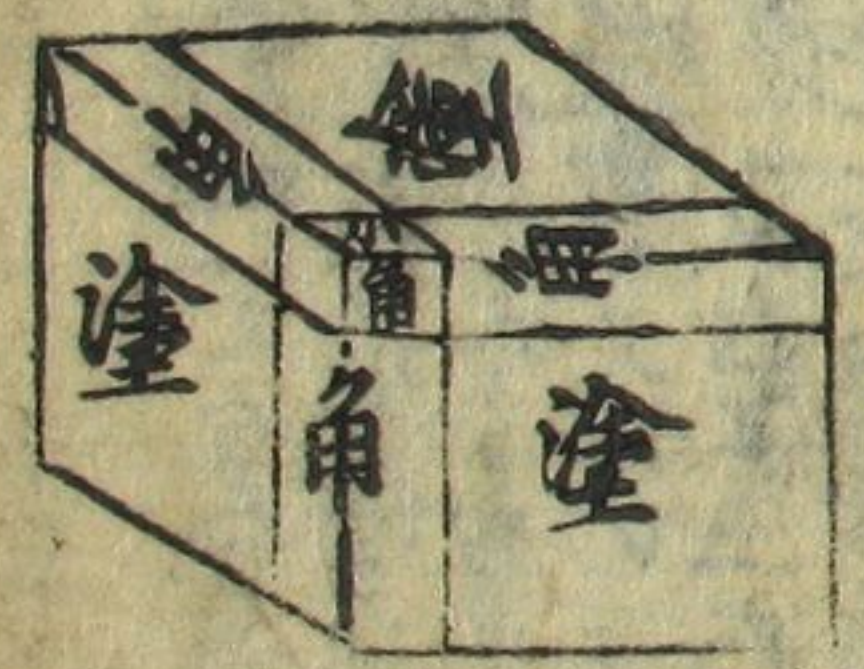
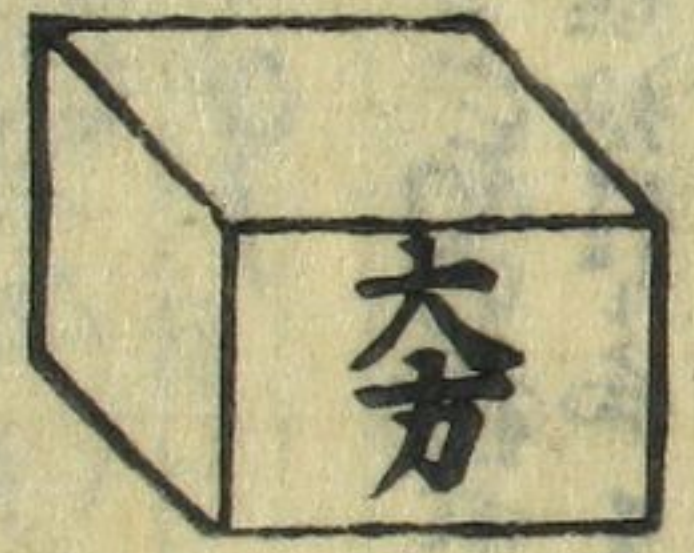
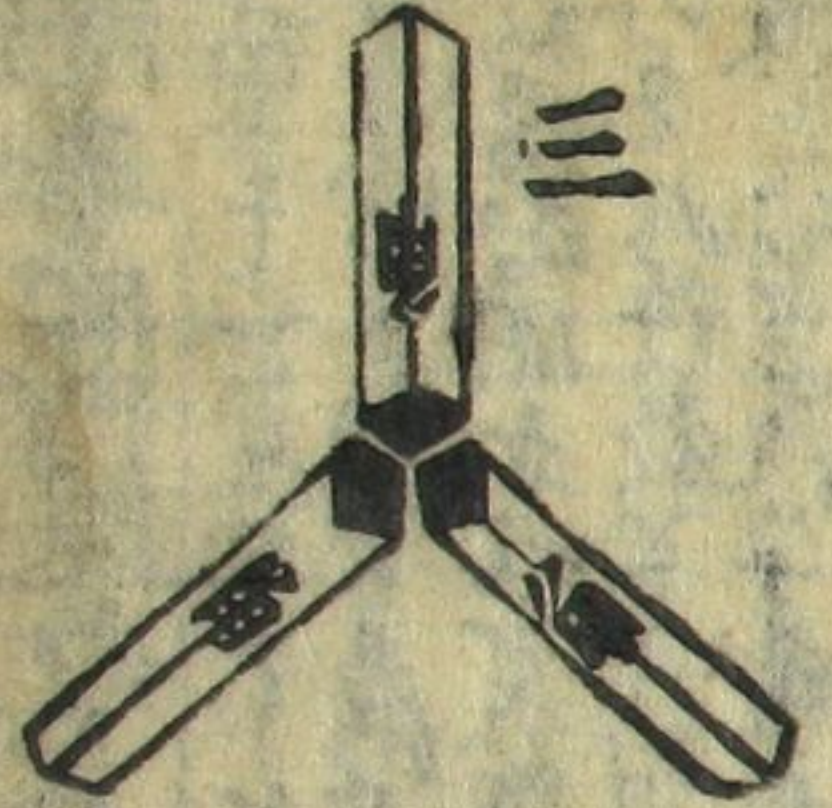
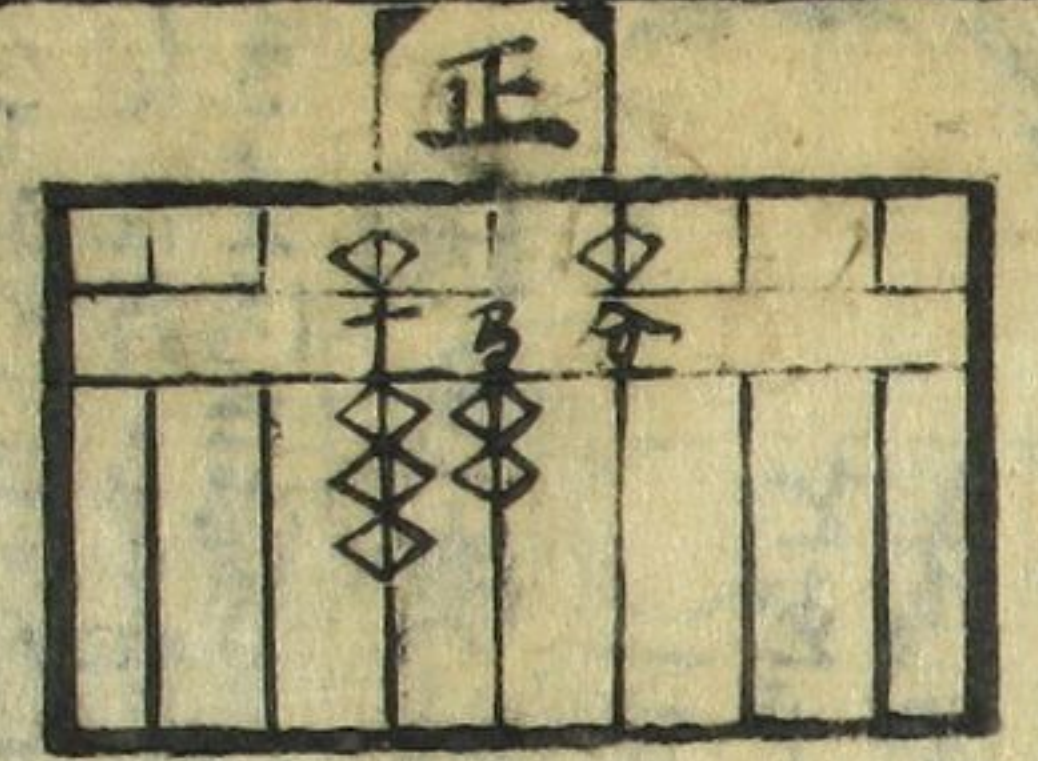
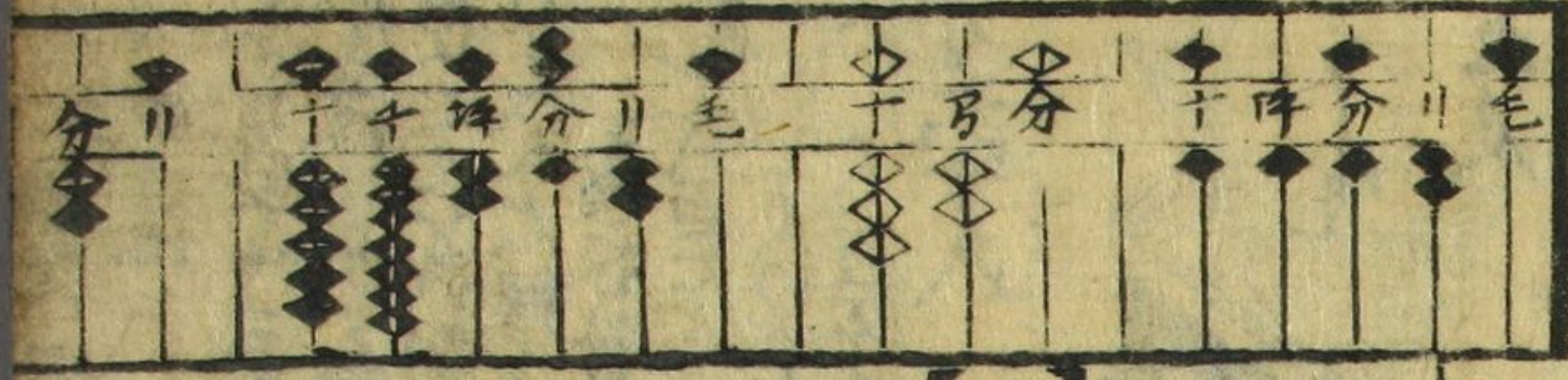
降取美と八十

降此下に沙て四

降取美と八十

右脇龍

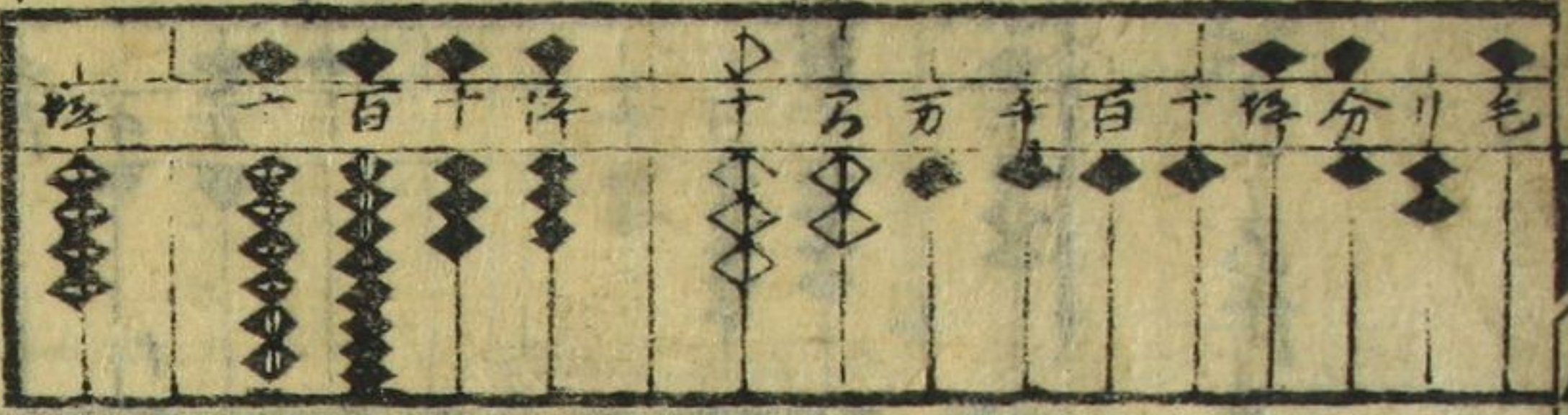
大方塗所



用立  
成乾  
之番

○上に八十千の次は後立字を二分分り揚は退くたよ玉又編志よ上た  
五分千ととむ九れを三を掛又此の中ちと如二四半ありまよ二毛花の二分  
分りとこれハ上上降六分ナリ又毛と女毛と中られ二角と小  
角よりに流る降せりも六正八十二万半とらん也白あり

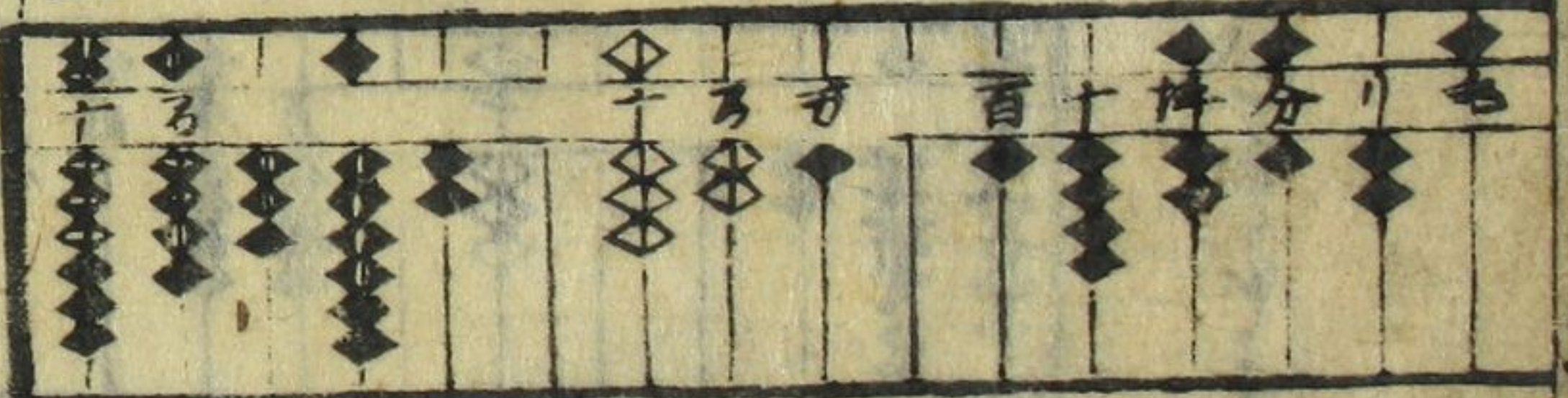
大方塗所



右脇龍  
是れ此よめて二万四千七降六分三  
重も後の書より

大方は此の後立三万  
と二の四降と如建  
てたよ玉又編志よ上  
に大方の八十万と玉  
うれに三角とこれ  
二四四十万と又  
次の三万と玉と二  
百四十万と玉と  
たの四降と如れハ  
九百六十八降これ  
分とと二万は三角  
小角は割のと玉  
降せりあり八十式

大方



是れ此よ後の書より

上よ五分千と  
二の如く退くハ  
十千と玉と二の八  
十千とくけ合ふ  
七二四と玉と二  
方とこれハ二懸一  
七二と玉とこれと目  
安しとて流るを  
一けと割とと八十  
二万乃至よ又玉と  
ま下に流て六十一  
降六二あり揚の  
目安ハ二万八千

才六十四 用平圓法のり

一寸四方空降二寸八分七厘と云九寸一七  
 寸一後約程かゝる 各指後七尺八寸と云ゆま  
 と云後七九と云割ハ教指用平法を九寸  
 徑七寸と云ハ大徑七尺の九寸径教と云時尺  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 七尺の九寸径教と云ハ大徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云



一寸四方空降二寸八分七厘と云九寸一七  
 寸一後約程かゝる 各指後七尺八寸と云ゆま  
 と云後七九と云割ハ教指用平法を九寸  
 徑七寸と云ハ大徑七尺の九寸径教と云時尺  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 七尺の九寸径教と云ハ大徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云

才六十五 用立尖法法のり



一寸四方空降二寸八分七厘と云九寸一七  
 寸一後約程かゝる 各指後七尺八寸と云ゆま  
 と云後七九と云割ハ教指用平法を九寸  
 徑七寸と云ハ大徑七尺の九寸径教と云時尺  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 七尺の九寸径教と云ハ大徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云

才六十六 用鏡形法のり



一寸四方空降二寸八分七厘と云九寸一七  
 寸一後約程かゝる 各指後七尺八寸と云ゆま  
 と云後七九と云割ハ教指用平法を九寸  
 徑七寸と云ハ大徑七尺の九寸径教と云時尺  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 七尺の九寸径教と云ハ大徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云

才六十七 六角法のり



一寸四方空降二寸八分七厘と云九寸一七  
 寸一後約程かゝる 各指後七尺八寸と云ゆま  
 と云後七九と云割ハ教指用平法を九寸  
 徑七寸と云ハ大徑七尺の九寸径教と云時尺  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云  
 七尺の九寸径教と云ハ大徑七尺の九寸径教と云  
 八寸五分と云ハ小徑七尺の九寸径教と云



才六十八

八角乃法のり



○是尺四方の換三百九十九寸五分〇四と八角一丁て  
 三方の面何れに成るとも各九尺一丁五分と云  
 何れ換敷と云は法四二八のを割八十二寸五分と云と  
 用年と云降之時八尺の高と云るあり六八角の厚  
 敷を換付六面九尺敷と云うけ合は法四二八と云  
 法八三九十一寸五分〇四と云るあり  
 ○又世るにて四二の法八らひありあり  
 ○八角換敷と云て  
 ○八角の法を三寸五分換敷と云と云 奉る年  
 換〇三三と云 八角の換八面の寸と云と云めありと云  
 中一大小ありあり八角徑三尺五分七釐換二八九  
 寸と云と云八換敷と云と云るあり 右八角換敷と云徑三尺  
 五分八分七釐敷と云うけ合二四二と云割て七回換敷と云  
 法又刻り年々の徑有年と云換三〇七と云と云し仰 八角の法に二四四二を  
 かしき年と云徑有年と云同法二六三二と云と云れば八角と云の徑と云る也 終

舊來世に流布も法不れ塵劫記の麻  
 書よして重敷の容易候も今も  
 まの法書に秘し法不の透眼を正 柳と  
 何れ今又新法と改畧廣量  
 塵劫記改成と改てるも法不の廣量と  
 せよと云るむら者也

寶永貳酉 歲正月吉日

京寺町通松原上町

菱屋治共衛用



